

精神障害者

精神障害者

目 次

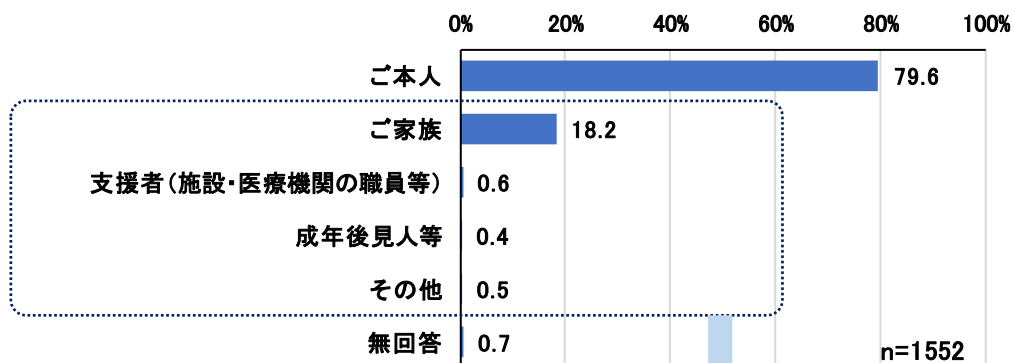
Ⅱ. 調査結果	1
はじめに、このアンケートを記入される方についておたずねします	1
あなたやあなたのご家族のことについておたずねします	2
ふだんの生活で困っていること、これからの困りごとについておたずねします	13
あなたの地域での生活状況についておたずねします	22
近所の人とおつきあいや余暇についておたずねします	32
就労の状況についておたずねします	35
医療と健康についておたずねします	44
災害関係についておたずねします	46

II. 調査結果

はじめに、このアンケートを記入される方についておたずねします

問1 このアンケートはどなたが記入されますか。(○は1つだけ)

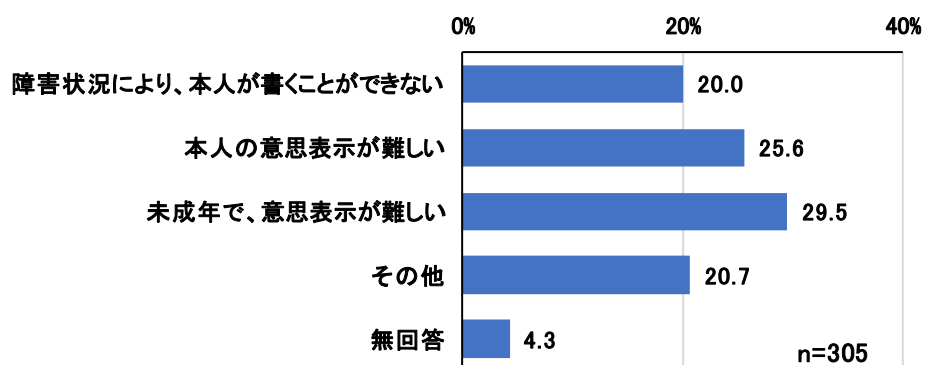
- ◆ アンケートの記入は、「ご本人」が79.6%、「ご家族」(18.2%)、「支援者(施設・医療機関の職員等)」(0.6%)等の順。



問1で2番から5番を選んだ方にうかがいます。

問1-1 本人以外の方が記入するのは、どのような状況からですか。(○は1つだけ)

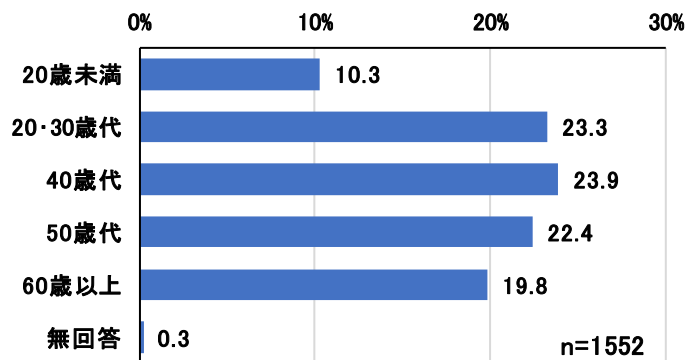
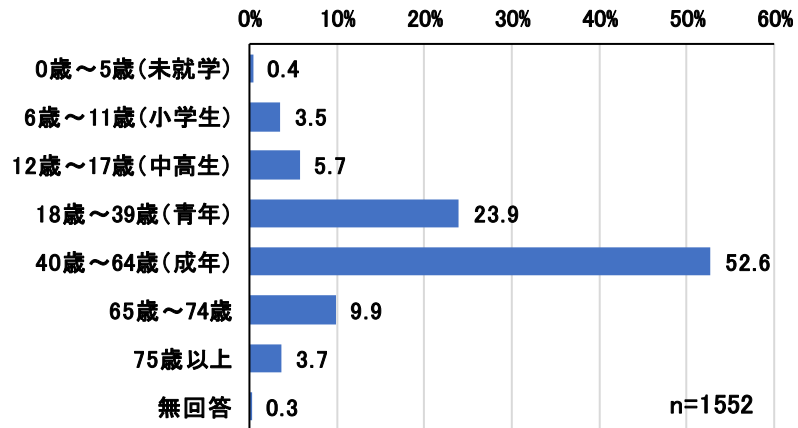
- ◆ 本人以外の方が記入する状況は、「未成年で、意思表示が難しい」が29.5%、「本人の意思表示が難しい」(25.6%)、「障害状況により、本人が書くことができない」(20.0%)の順。



あなたやあなたのご家族のことについておたずねします

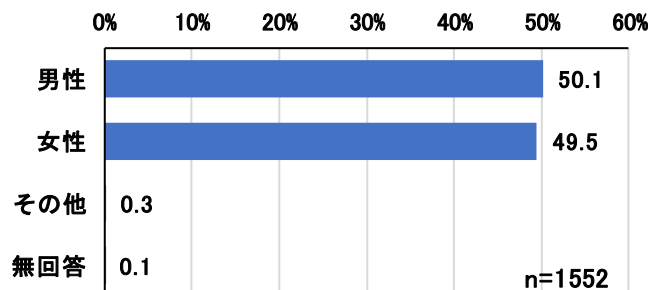
とい ねんれい
問2 あなたの年齢

◆ 「40歳代」が23.9%、「20・30歳代」(23.3%)、「50歳代」(22.4%)等の順。



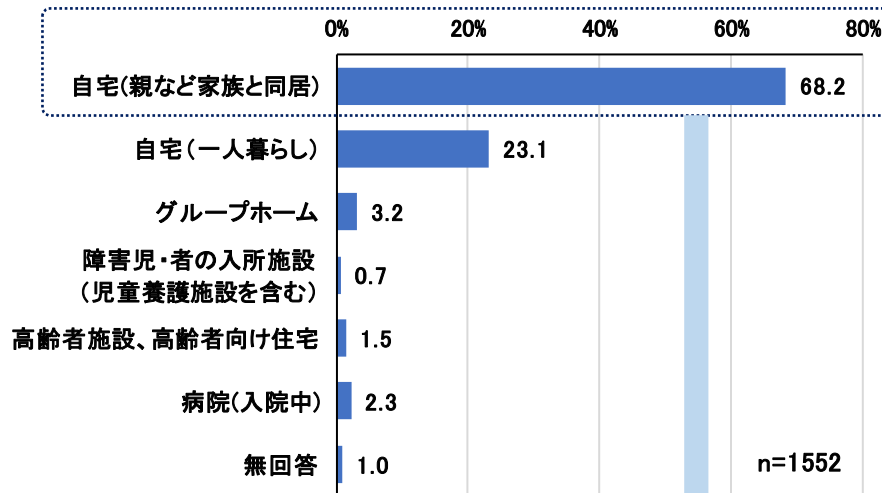
とい せいべつ
問3 あなたの性別 (○は1つだけ)

◆ 「男性」が50.1%、「女性」が49.5%。



問4 あなたは現在どこで暮らしていますか。(〇は1つだけ)

◆ 「自宅（親など家族と同居）」が68.2%、「自宅（1人暮らし）」(23.1%)等の順に高い。

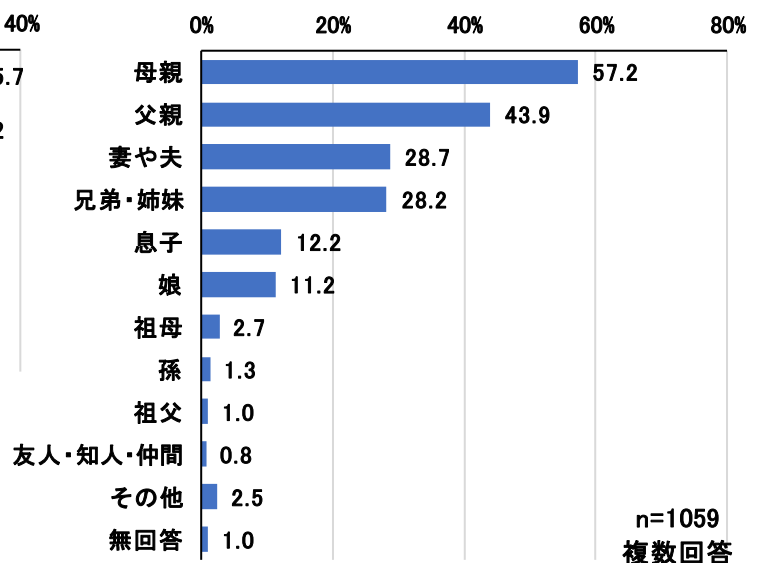
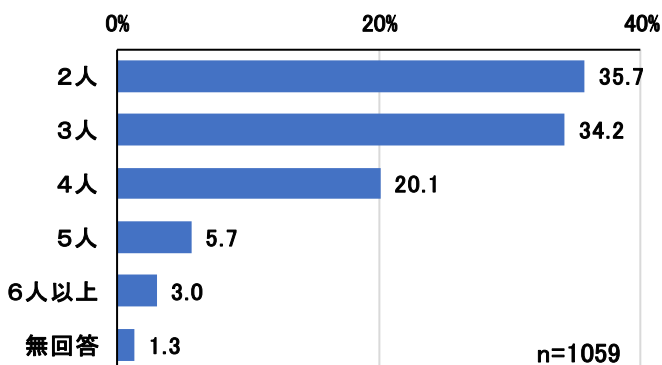


問4で1番を選んだ方にうかがいます。

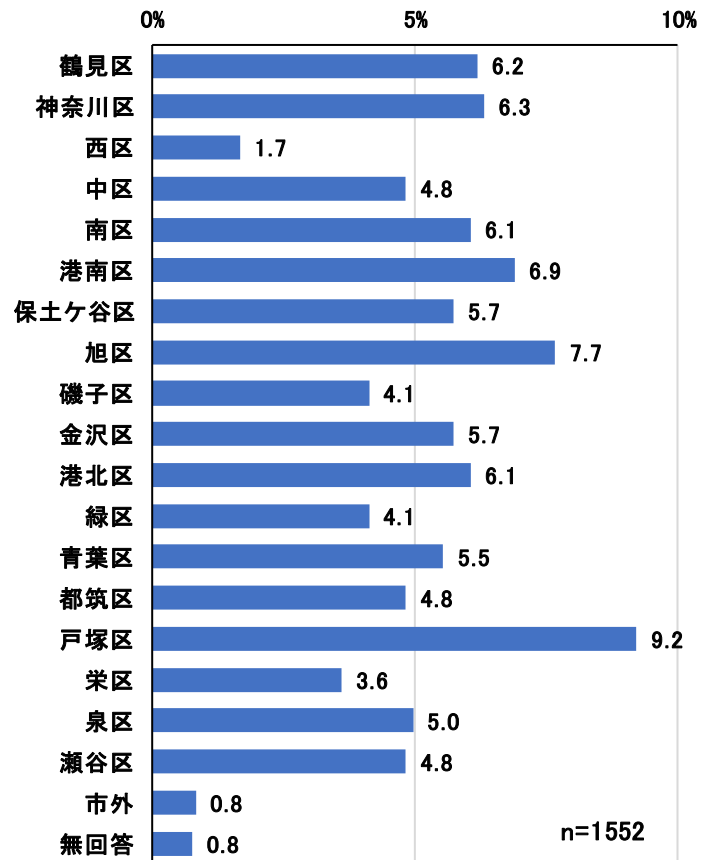
問 4-1 自宅で暮らしている場合、一緒に暮らしているご家族はあなたを含めて何人ですか。

問 4-2 あなたと一緒に暮らしている方すべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

- ◆ 一緒に暮らしている家族は、「2人」が35.7%、「3人」(34.2%)、「4人」(20.1%)等の順。
- ◆ 一緒に暮らしている家族は、「母親」が57.2%、「父親」(43.9%)、「妻や夫」(28.7%)等の順。

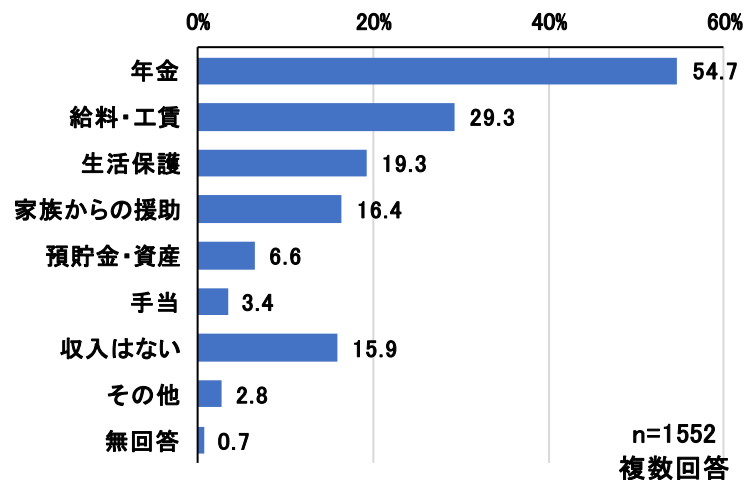


とい げんざいく なにく
問5 あなたが現在暮らしているのは何区ですか。(○は1つだけ)



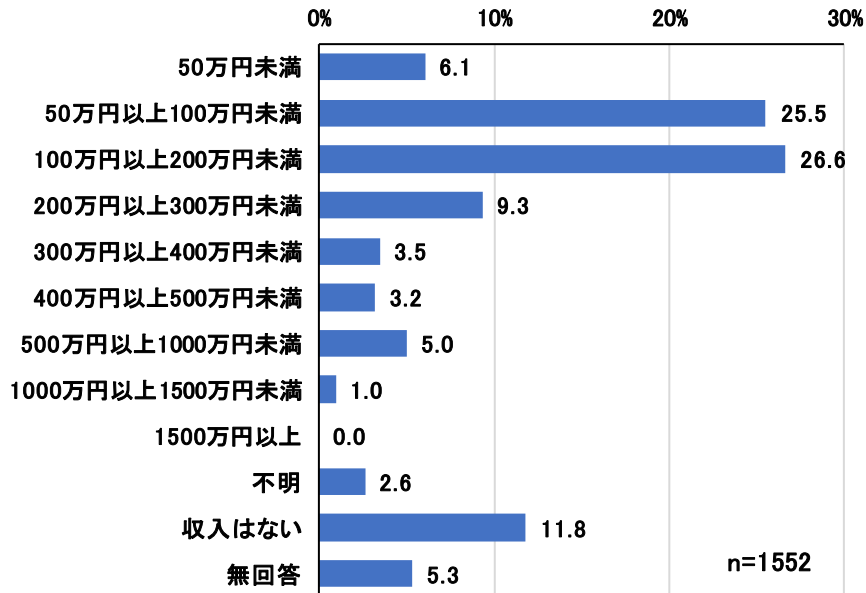
とい しゅうにゆうげん なん
問6 あなたの収入源は何ですか。(○はいくつでも)

◆ 収入源は、「年金」が54.7%、「給料・工賃」(29.3%)等の順。一方、「収入はない」は15.9%。



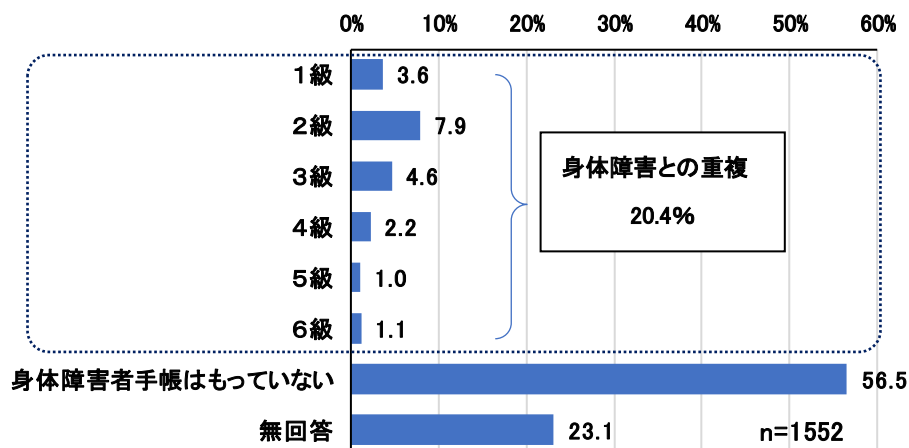
問7 あなたご自身の年収をおたずねします。(年金、手当、生活保護費、親族からの援助も含めて) 本人が18歳未満の児童の場合、主に生計を維持する保護者の方についてお答えください。(〇は1つだけ)

- ◆ 年収は、「100万円以上200万円未満」が26.6%、「50万円以上100万円未満」(25.5%)等の順。一方、「収入はない」は11.8%。



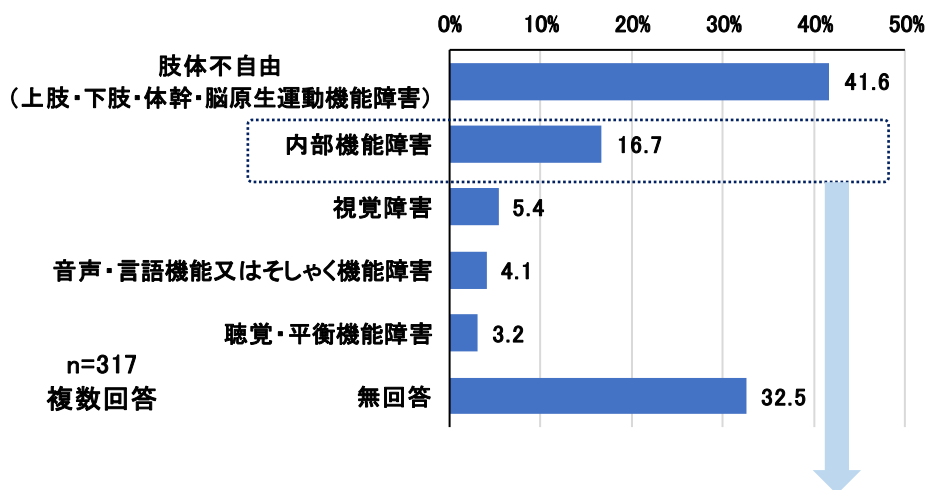
問8 あなたは「身体障害者手帳」をお持ちですか。お持ちの方は、「身体障害者手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(〇は1つだけ)

- ◆ 「精神障害者保健福祉手帳」を持っている方の中で「身体障害者手帳」を持っている方は20.4%。「身体障害者手帳はもっていない」が56.5%。身体障害者手帳の障害の程度は、「2級」が7.9%、「3級」(4.6%)、「1級」(3.6%)等の順。



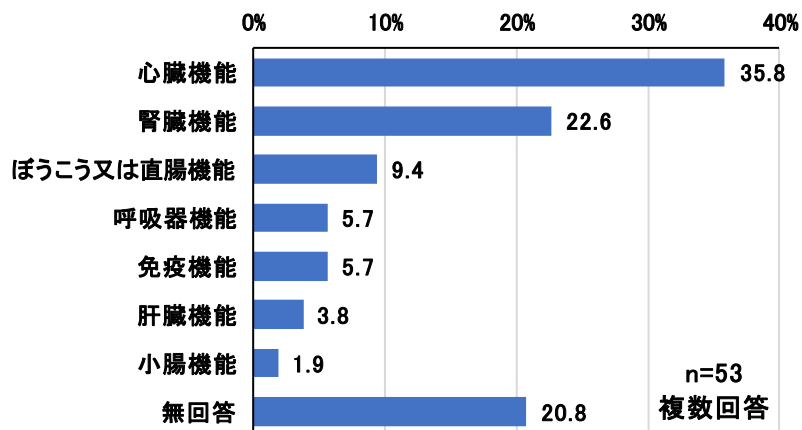
とい しんたいしょうがいしやてちよう も かた きさい こうもく
問8-1 「身体障害者手帳」をお持ちの方は、記載されている項目に○をつけてください。

◆ 「肢体不自由（上肢・下肢・体幹・脳原生運動機能障害）」が41.6%、「内部機能障害」（16.7%）「視覚障害」（5.4%）、「音声・言語機能又はそしゃく機能障害」（4.1%）等の順。



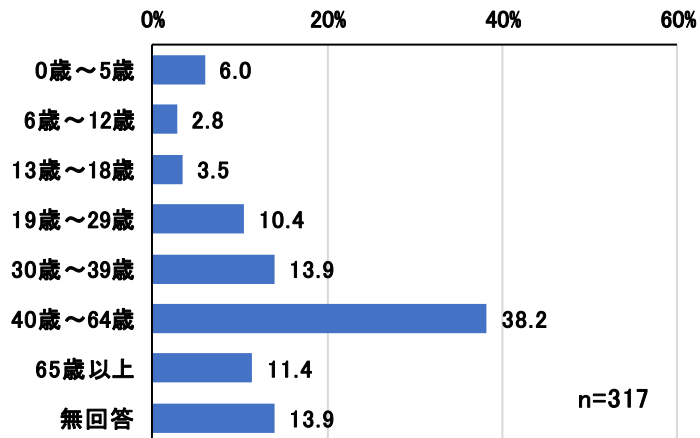
とい ないぶきのうしょうがい かた しょうがい しゅべつ
問8-1-1 「内部機能障害」の方は、障害の種別に○をつけてください。(○はいくつでも)

◆ 内部機能障害の種別は、「心臓機能」が35.8%、「腎臓機能」（22.6%）、「ぼうこう又は直腸機能」（9.4%）等の順。



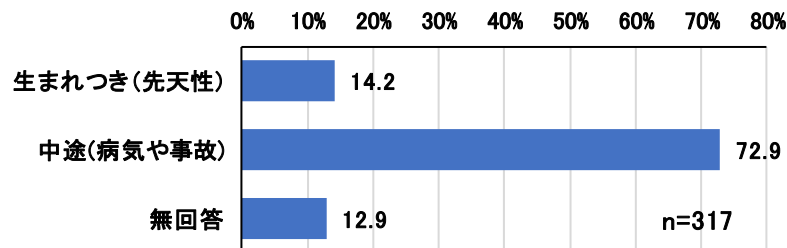
問8-2 身体障害者手帳を取得した年齢についてお答えください。(○は1つだけ)

- ◆ 「精神障害者保健福祉手帳」を持っている方の中で身体障害者手帳を取得した年齢は、「40歳～64歳」が38.2%、「30歳～39歳」(13.9%)、「65歳以上」(11.4%)、「19歳～29歳」(10.4%)等の順。



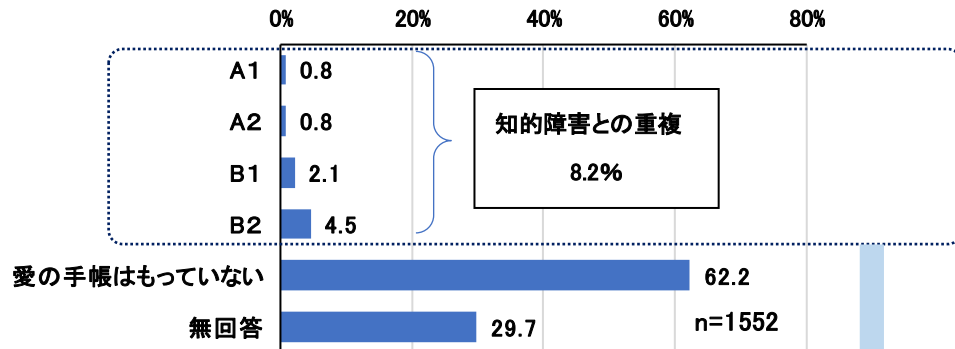
問8-2-1 障害の発症はいつですか。(○はひとつ)

- ◆ 障害の発症は、「中途(病気や事故)」が72.9%、「生まれつき(先天性)」が14.2%。



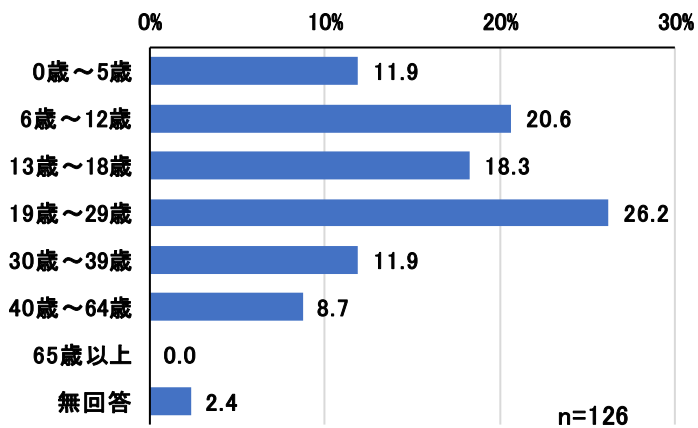
問9 あなたは「愛の手帳」をお持ちですか。お持ちの方は、「愛の手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(〇は1つだけ)

◆ 「精神障害者保健福祉手帳」を持っている方の中で「愛の手帳」を持っている方は8.2%、「愛の手帳」に記載された障害の程度は、「B2」が4.5%、「B1」(2.2%)等の順。



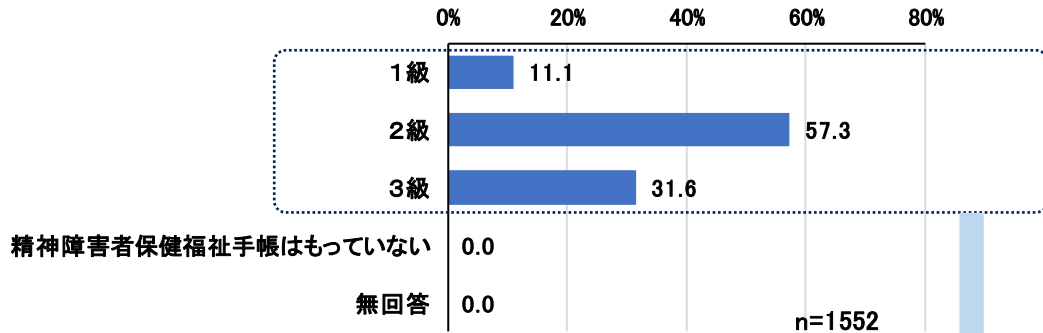
問10 あなたが「愛の手帳」を取得した年齢についてお答えください。(〇は1つだけ)

◆ 「精神障害者保健福祉手帳」を持っている方の中で「愛の手帳」を取得した年齢は、「19歳～29歳」が26.2%、「6歳～12歳」(20.6%)等の順。



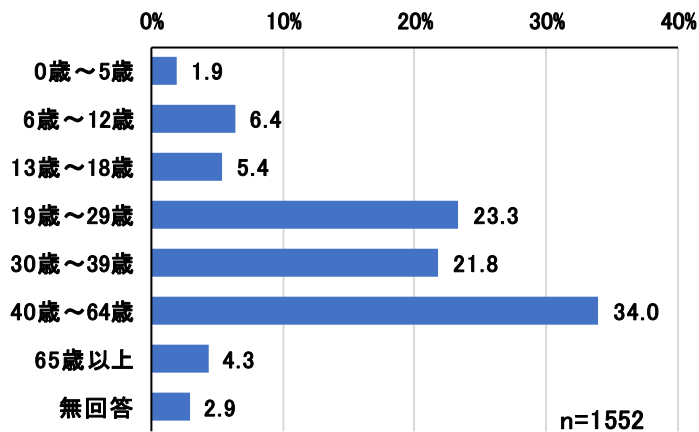
問ⅠⅠ あなたは「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちですか。お持ちの方は、「精神障害者保健福祉手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(○は1つだけ)

- ◆ 「精神障害者保健福祉手帳」に記載された障害の程度は、「2級」が57.3%、「3級」(31.6%)、「1級」(11.1%)等の順。



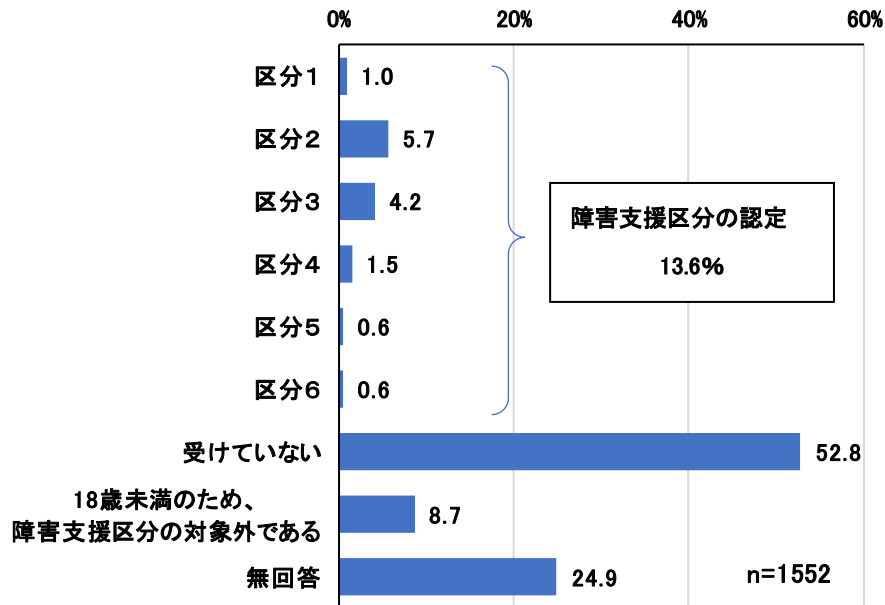
問ⅠⅠ-Ⅰ 精神障害者保健福祉手帳を取得した年齢についてお答えください。(○は1つだけ)

- ◆ 「精神障害者保健福祉手帳」を取得した年齢は、「40歳～64歳」が34.0%、「19歳～29歳」(23.3%)、「30歳～39歳」(21.8%)等の順。



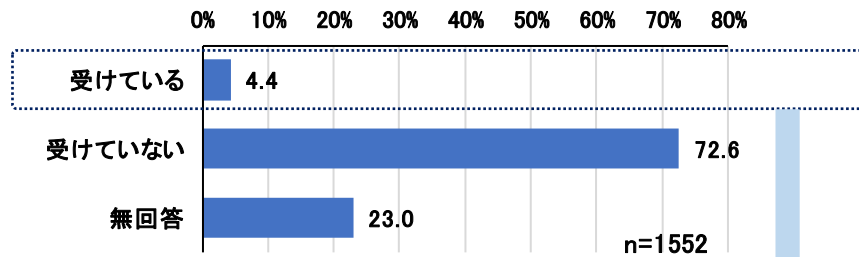
とい しょうがいしえんくぶん にんてい う
問12 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

- ◆ 障害支援区分の認定を受けている方は 13.6%、内訳は、「区分2」が5.7%、「区分3」(4.2%)、「区分6」(1.5%)等の順。一方、「受けていない」は52.8%。



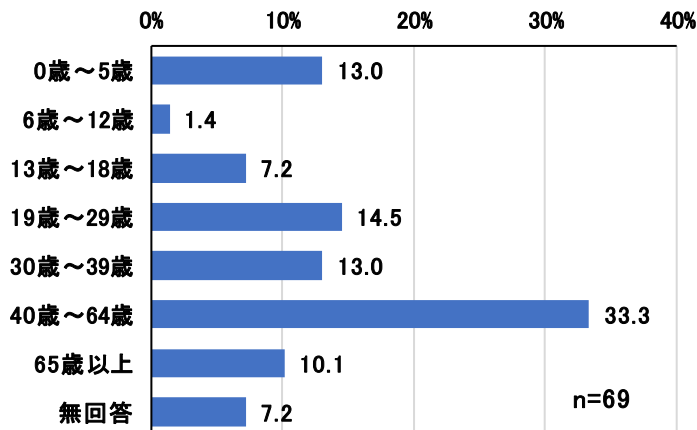
とい なんびょう しんだん う
問13 あなたは「難病」の診断を受けていますか。(○は1つだけ)

- ◆ 「精神障害者保健福祉手帳」を持っている方の中で「難病」の診断を「受けていない」方は72.6%、「受けている」方は4.4%。



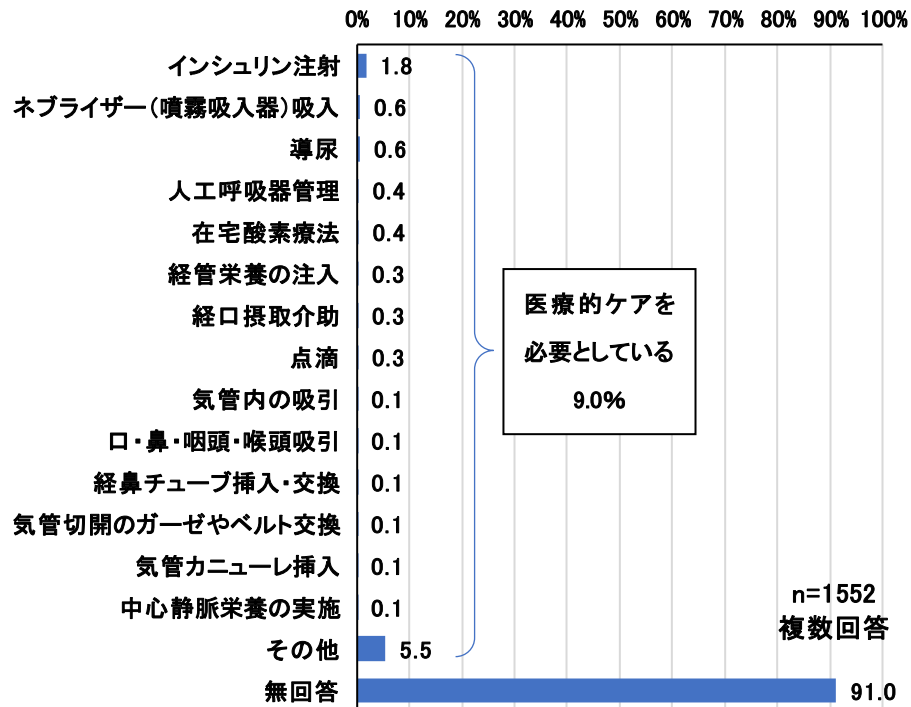
とい なんびょう しんだん う ねんれい
問14 あなたが「難病」の診断を受けた年齢はいつですか。(○は1つだけ)

- ◆ 「精神障害者保健福祉手帳」を持っている方の中で「難病」の診断を受けた年齢は、「40歳～64歳」が33.3%、「19歳～29歳」(14.5%)、「30歳～39歳」「0歳～5歳」(13.0%)の順。



とい
 問15 あなたは、医療的ケア※を必要としていますか。必要している医療的ケアに○をつけてください。
 (○はいくつでも)

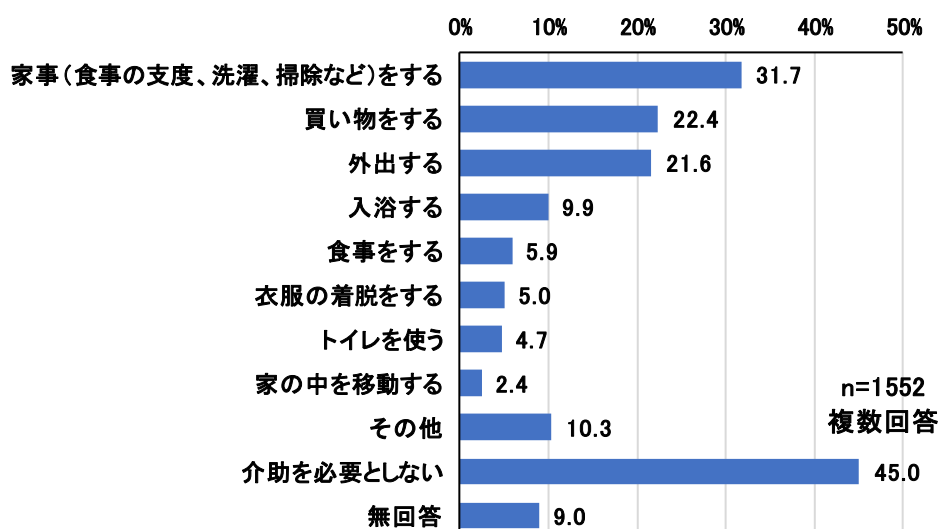
- ◆ 何らかの医療ケアを必要としている方は9.0%。その内訳は、「インシュリン注射」が1.8%、「ネブライザー（噴霧吸入器）吸入」「導尿」（0.6%）、「人工呼吸器管理」「在宅酸素療法」（0.4%）等の順。



ふだんの生活で困っていること、これからの困りごとについておたずねします

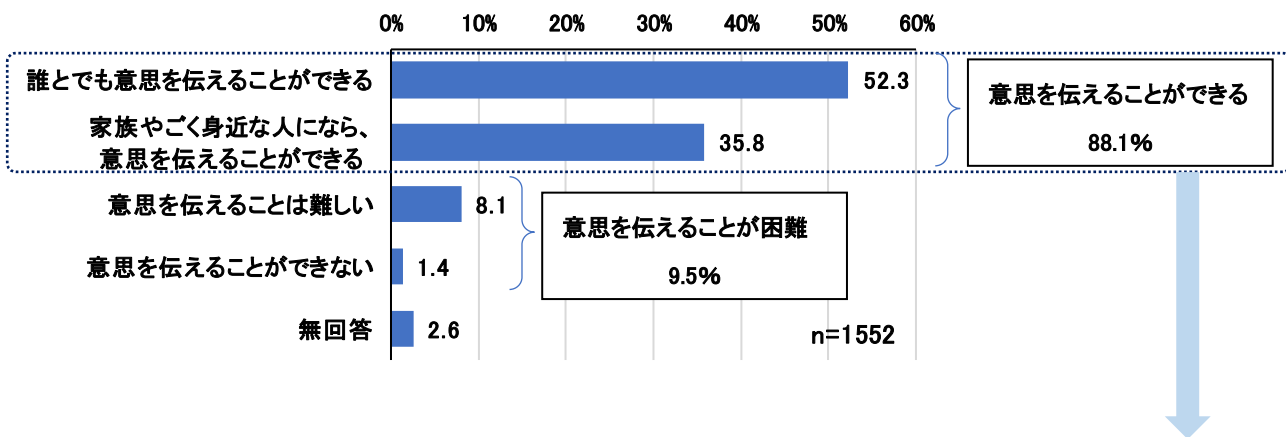
とい
にちじょう せいかつ かいじょ ひつよう
問16 あなたは、日常の生活に介助を必要としますか。介助を必要とする項目すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- ◆ 日常の生活に介助を必要とする項目は、「家事（食事の支度、洗濯、掃除など）をする」が31.7%、「買い物をする」（22.4%）、「外出する」（21.6%）等の順。一方、「介助を必要としない」は45.0%。



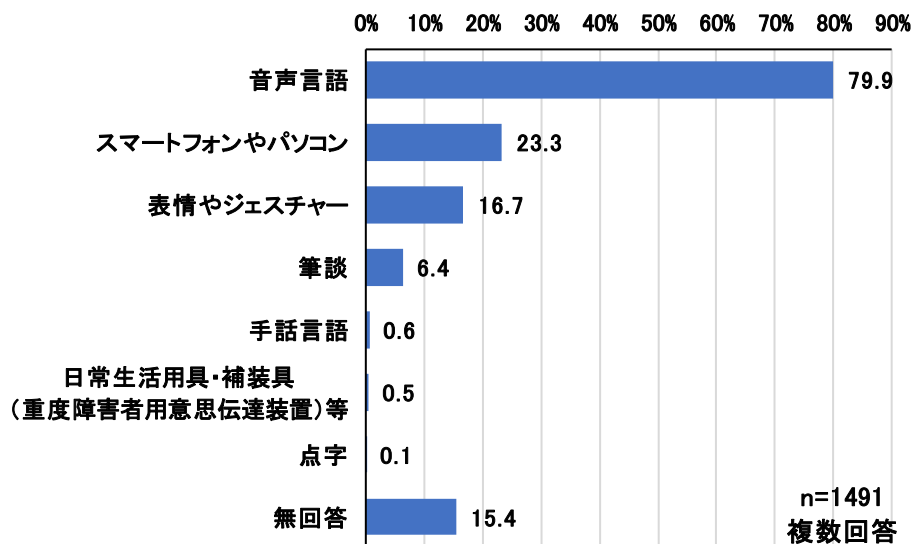
とい じぶん ひと いし った
問17 あなたは、自分だけでまわりの人に意思を伝えることができますか。(○は1つだけ)

◆ 「誰とでも意思を伝えることができる」(52.3%)と「家族やごく身近な人になら、意思を伝えることができる」(35.8%)を合わせた88.1%の方は、何らかの方法で自分の意思を伝えることができる。一方、「意思を伝えることは難しい」(8.1%)、「意思を伝えることはできない」(1.4%)を合わせた9.5%の方は、自分の意思を伝えることが困難。



とい ほうほう いし った
問17-1 あなたはどのような方法で意思を伝えていますか。(○はいくつでも)

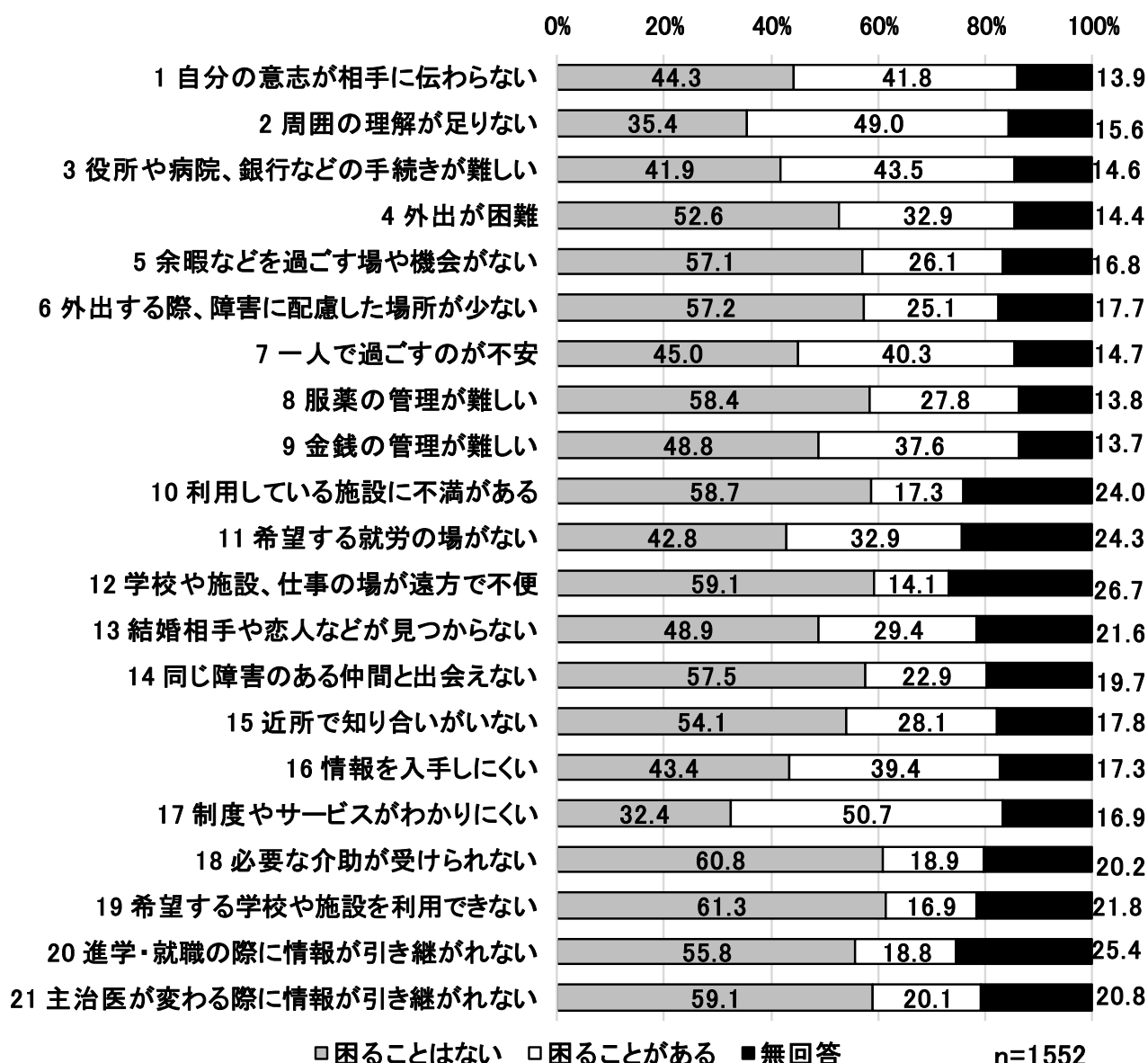
◆ 「音声言語」が79.9%、「スマートフォンやパソコン」(23.3%)、「表情やジェスチャー」(16.7%)等の順。



問18 あなたは生活の中で、どのようなことで困ることがあります。困ったときにどこに相談しますか。

【困りごとの有無】

- ◆ 生活の中で「困ることがある」の上位4項目は「制度やサービスがわかりにくい」(50.7%)、「周囲の理解が足りない」(49.0%)、「役所や病院、銀行などの手続きが難しい」(43.5%)、「1 自分の意志が相手に伝わらない」(41.8%)で4割以上の方が挙げている。
- ◆ 一方、「困ることはない」の上位4項目は「希望する学校や施設を利用できない」(61.3%)、「必要な介助が受けられない」(60.8%)、「学校や施設、仕事の間が遠方で不便」「主治医が変わる際に情報が引き継がれない」(59.1%)で、6割前後の方が挙げている。



【困ったときの相談先】順位

- ◆ 困ったときの相談先としては、概ね『家族』が一番に挙げられている。次いで、日常生活に関することは『支援者』が多い。
- ◆ 対人関係や居場所にかかわる、「結婚相手や恋人などが見つからない」「余暇などを過ごす場や機会がない」「外出する際、障害に配慮した場所が少ない」「同じ障害のある仲間と出会えない」「近所で知り合いがいない」「必要な介助が受けられない」「希望する学校や施設を利用できない」では、「相談する相手がいない」が多く挙げられている。

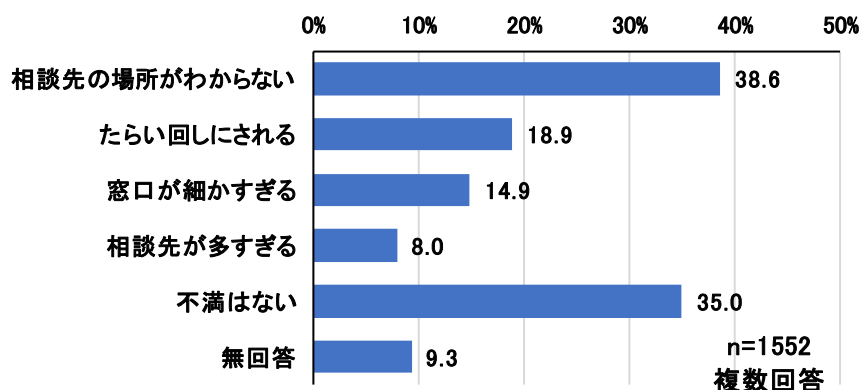
	全体 n=	家族	友人	近所の人 や自治会・ 町内会、 民生委員 など	支援者 (医療機関・ 施設等の 職員)	成年後 見人等	当事者 団体・親 の会など	(区役所 福祉保健 センター)	基幹 相談支 援セン ター・ 生活支 援セン ター	計 画 相 談	地 域 ケ ア プ ラ ザ	地 域 療 育 セ ン ター	学 校	相 談 先 が わ か ら な い	相 談 す る 相 手 が い な い
1 自分の意志が相手に伝わらない	648	1	3	11	2	14	12	4	6	8	13	10	7	9	5
2 周囲の理解が足りない	760	1	3	10	2	14	12	5	7	9	13	10	8	6	4
3 役所や病院、銀行などの手続きが難しい	675	1	5	10	2	9	12	3	7	8	10	12	14	6	4
4 外出が困難	511	1	3	9	2	12	14	5	7	8	9	11	12	6	4
5 余暇などを過ごす場や機会がない	405	1	5	10	3	11	14	6	7	9	8	13	11	4	2
6 外出する際、障害に配慮した場所が少ない	390	1	5	9	3	14	11	6	7	8	10	12	13	4	2
7 一人で過ごすのが不安	626	1	3	9	2	14	12	5	6	8	9	13	11	7	4
8 服薬の管理が難しい	431	1	4	8	2	12	14	5	12	7	11	10	9	5	3
9 金銭の管理が難しい	583	1	4	14	2	9	12	5	7	8	10	10	12	6	3
10 利用している施設に不満がある	268	1	4	13	2	14	12	6	7	9	10	10	7	5	3
11 希望する就労の場がない	510	1	5	11	2	14	10	6	7	8	11	11	9	4	3
12 学校や施設、仕事の場が遠方で不便	219	1	4	11	2	14	9	5	7	8	11	11	9	5	3
13 結婚相手や恋人などが見つからない	457	2	3	8	5	10	9	6	7	10	10	10	14	4	1
14 同じ障害のある仲間と出会えない	355	1	5	9	4	13	9	7	6	11	8	12	13	3	2
15 近所で知り合いがいない	436	1	5	8	4	11	14	6	7	9	9	11	13	3	2
16 情報を入手しにくい	611	1	6	10	2	14	12	3	7	8	10	9	12	4	5
17 制度やサービスがわかりにくい	787	1	7	9	2	12	10	3	6	8	11	12	12	5	4
18 必要な介助が受けられない	294	1	6	9	3	13	12	5	7	8	9	9	13	4	2
19 希望する学校や施設を利用できない	263	1	6	13	3	14	12	5	7	8	11	9	9	4	2
20 進学・就職の際に情報が引き継がれない	292	1	5	10	4	14	13	6	8	10	12	9	6	2	3
21 主治医が変わる際に情報が引き継がれない	312	1	6	8	2	14	11	5	7	8	11	10	11	4	3

1位 2位 3位 4位 5位

【困ったときの相談先】%	全体	家族	友人	近所の人や自治会・町内会、民生委員など	支援者（医療機関・施設等の職員）	成年後見人等	当事者団体・親の会など	区役所（福祉保健センター）	基幹相談支援センター・生活支援センター	計画相談	地域ケアプラザ	地域療育センター	学校	相談先がわからない	相談する相手がいない	その他	無回答
1 自分の意志が相手に伝わらない	648	59.9	19.3	3.1	33.0	0.6	1.9	11.1	8.2	5.4	1.7	3.2	6.2	4.6	8.6	8.5	6.3
2 周囲の理解が足りない	760	51.4	15.9	3.0	30.0	0.7	2.0	8.7	5.9	3.8	1.7	3.0	5.7	6.3	11.7	8.2	9.7
3 役所や病院、銀行などの手続きが難しい	675	59.1	6.2	1.0	19.6	1.6	0.9	17.5	4.4	3.4	1.0	0.9	0.7	4.9	6.4	5.3	11.3
4 外出が困難	511	60.5	12.3	1.8	20.9	0.6	0.2	6.3	2.5	2.3	1.8	1.4	0.6	4.3	8.4	5.5	12.3
5 余暇などを過ごす場や機会がない	405	41.5	10.1	1.7	18.5	0.5	0.0	5.4	4.0	2.0	2.5	0.2	0.5	10.4	20.2	5.7	16.3
6 外出する際、障害に配慮した場所が少ない	390	40.0	9.7	1.8	14.4	0.0	1.0	5.9	3.8	2.1	1.3	0.8	0.5	11.5	18.7	7.9	16.9
7 一人で過ごすのが不安	626	55.4	18.5	1.9	22.8	0.6	1.1	6.9	5.9	2.1	1.9	1.0	1.8	5.4	10.2	6.4	13.3
8 服薬の管理が難しい	431	55.0	4.6	1.6	23.2	0.7	0.2	2.8	0.7	1.9	0.9	1.2	1.4	2.8	7.0	7.7	14.8
9 金銭の管理が難しい	583	59.3	6.2	0.7	15.1	2.1	0.9	5.5	3.8	2.6	1.0	1.0	0.9	4.8	9.6	5.1	13.0
10 利用している施設に不満がある	268	38.8	10.1	0.7	24.6	0.4	1.5	6.3	4.9	3.0	1.9	1.9	4.9	8.6	11.9	8.2	19.4
11 希望する就労の場がない	510	32.9	9.0	1.0	24.5	0.2	1.2	7.8	5.5	4.1	1.0	1.0	1.6	10.4	14.3	10.4	19.0
12 学校や施設、仕事の場が遠方で不便	219	36.1	7.8	0.9	16.4	0.5	1.4	7.3	3.7	2.7	0.9	0.9	1.4	7.3	14.2	13.2	22.8
13 結婚相手や恋人などが見つからない	457	24.7	17.7	1.8	7.7	0.7	1.1	2.2	2.0	0.7	0.7	0.7	0.4	14.9	26.0	8.3	23.0
14 同じ障害のある仲間と出会えない	355	26.5	6.5	1.4	11.0	0.6	1.4	3.1	3.9	1.1	1.7	0.8	0.6	16.3	24.5	7.6	20.8
15 近所で知り合いがいない	436	31.4	7.3	2.1	8.9	0.7	0.2	3.4	2.8	0.9	0.9	0.7	0.5	13.1	23.9	6.4	23.4
16 情報を入手しにくい	611	31.9	8.7	2.0	19.8	0.8	1.8	16.4	5.9	3.8	2.0	2.1	1.8	14.7	13.6	8.2	17.3
17 制度やサービスがわかりにくい	787	31.0	5.8	2.0	20.7	1.3	1.9	19.9	7.2	4.2	1.5	1.3	1.3	12.7	12.8	7.0	18.4
18 必要な介助が受けられない	294	31.3	5.4	1.7	15.6	0.7	1.0	11.6	5.1	3.7	1.7	1.7	0.7	14.6	17.7	8.2	17.0
19 希望する学校や施設を利用できない	263	30.0	5.7	0.8	15.6	0.0	1.1	9.9	4.2	3.4	1.5	2.7	2.7	15.2	17.1	9.5	19.4
20 進学・就職の際に情報が引き継がれない	292	33.9	6.2	1.7	15.1	0.0	0.3	5.8	5.5	1.7	1.0	2.7	5.8	17.8	15.4	9.6	17.8
21 主治医が変わる際に情報が引き継がれない	312	30.1	5.4	1.9	23.1	0.0	1.0	6.4	4.8	1.9	1.0	1.3	1.0	14.4	18.6	10.6	15.7

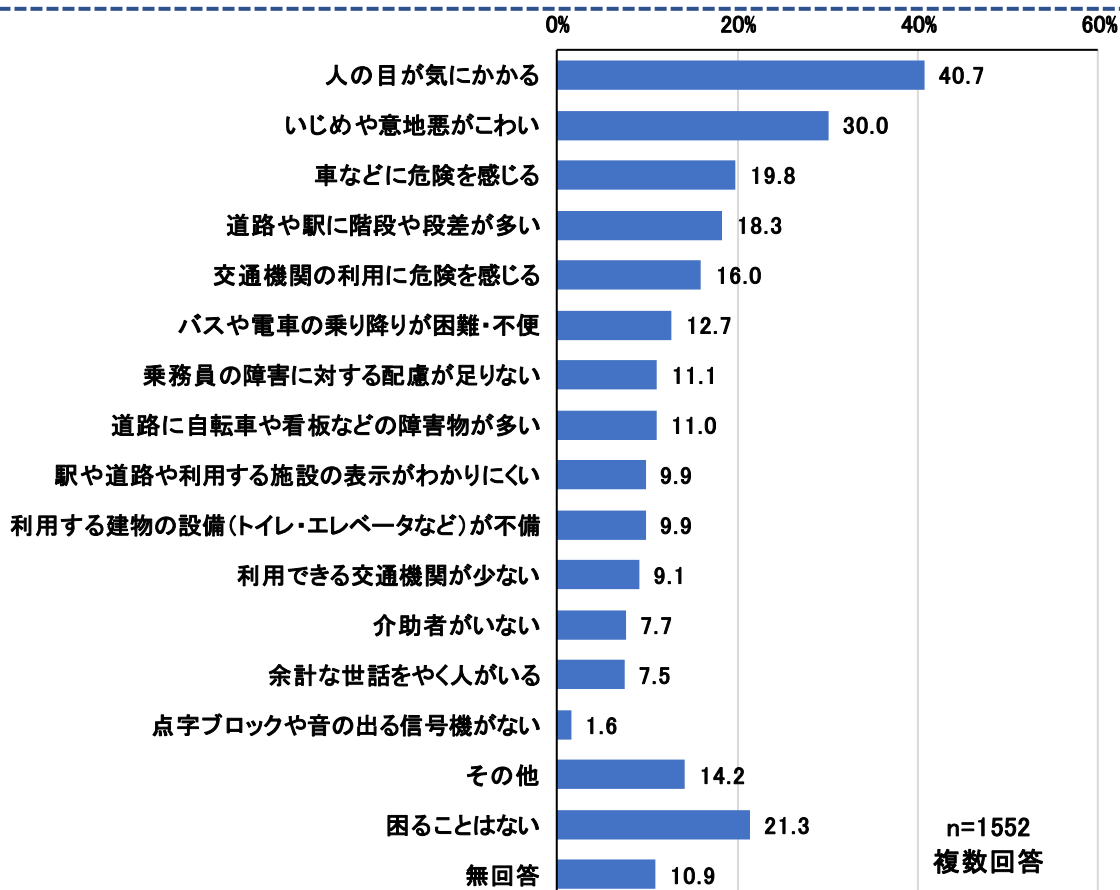
問19 障害のある方の相談先についてどう思いますか。(〇はいくつでも)

◆ 障害のある方の相談先について、「相談先の場所がわからない」が38.6%、「たらい回しにされる」(18.9%)、「窓口が細かすぎる」(14.9%)等の順。一方、「不満はない」は35.0%。



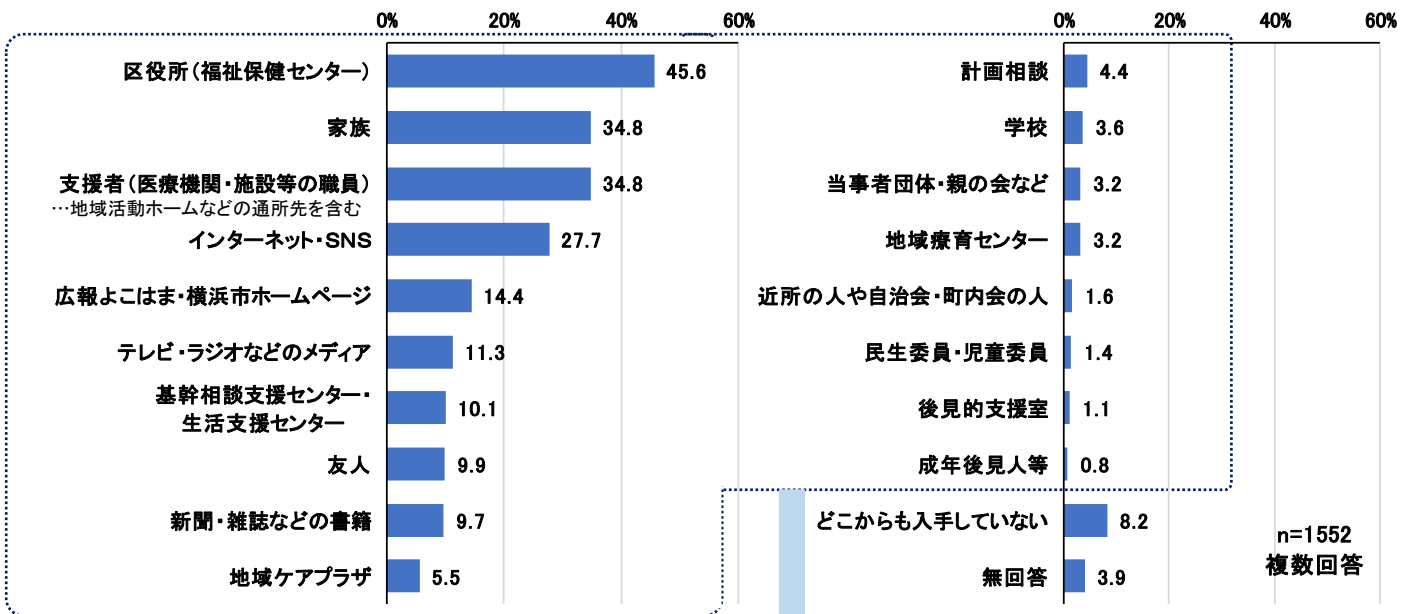
問20 普段の生活で外出する時や、外出したいと思う時に困ることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

◆ 普段の生活で外出時に困ることは、「人の目が気にかかる」が40.7%、「いじめや意地悪がこわい」(30.0%)、「車などに危険を感じる」(19.8%)、「道路や駅に階段や段差が多い」(18.3%)等の順。一方、「困ることはない」は21.3%。



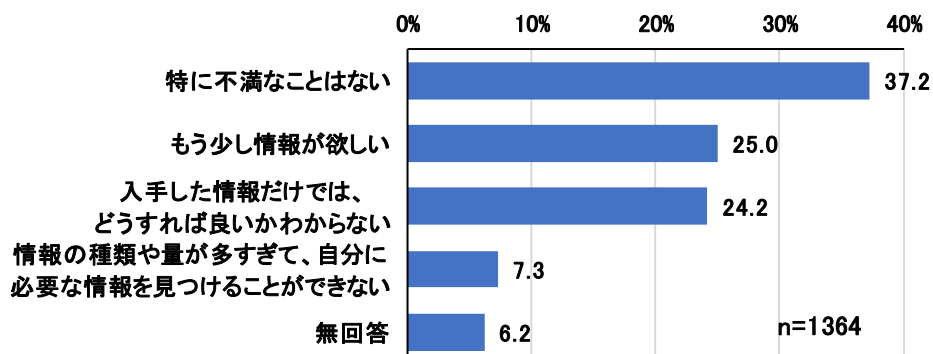
問21 現在、障害福祉にかかわる情報について、どこから(誰から)情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

- ◆ 障害福祉にかかわる情報の入手先は、「区役所（福祉保健センター）」が45.6%、「家族」「支援者（医療機関・施設等の職員）」（34.8%）、「インターネット・SNS」（27.7%）等の順。一方、「どこからも入手していない」は8.2%。



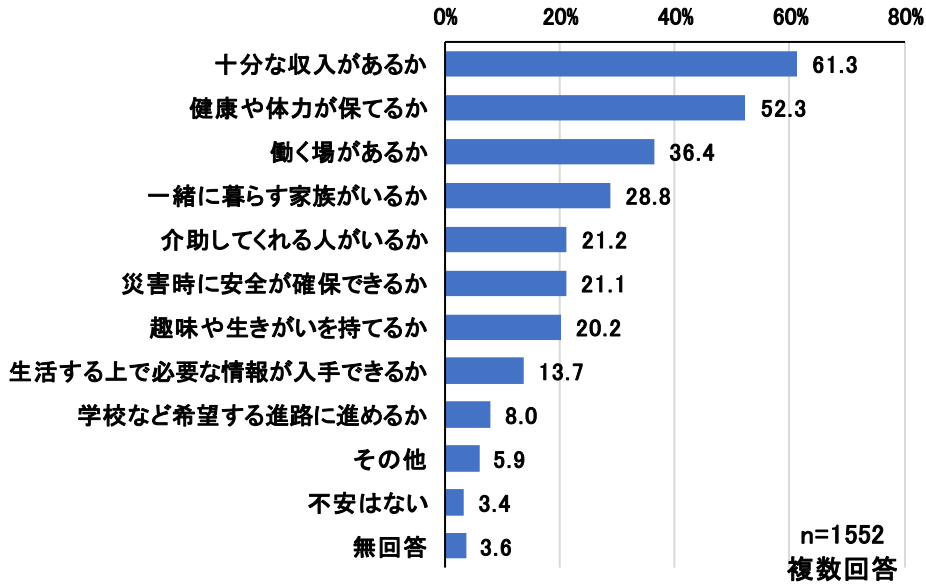
問21-1 問21の場所や人から入手した情報について、不満に感じたことはありますか。(〇は1つだけ)

- ◆ 入手した情報について、不満に感じることは、「特に不満なことはない」が37.2%、「もう少し情報が欲しい」(25.0%)、「入手した情報だけでは、どうすれば良いかわからない」(24.2%)、「情報の種類や量が多すぎて、自分に必要な情報を見つけることができない」(7.3%)の順。



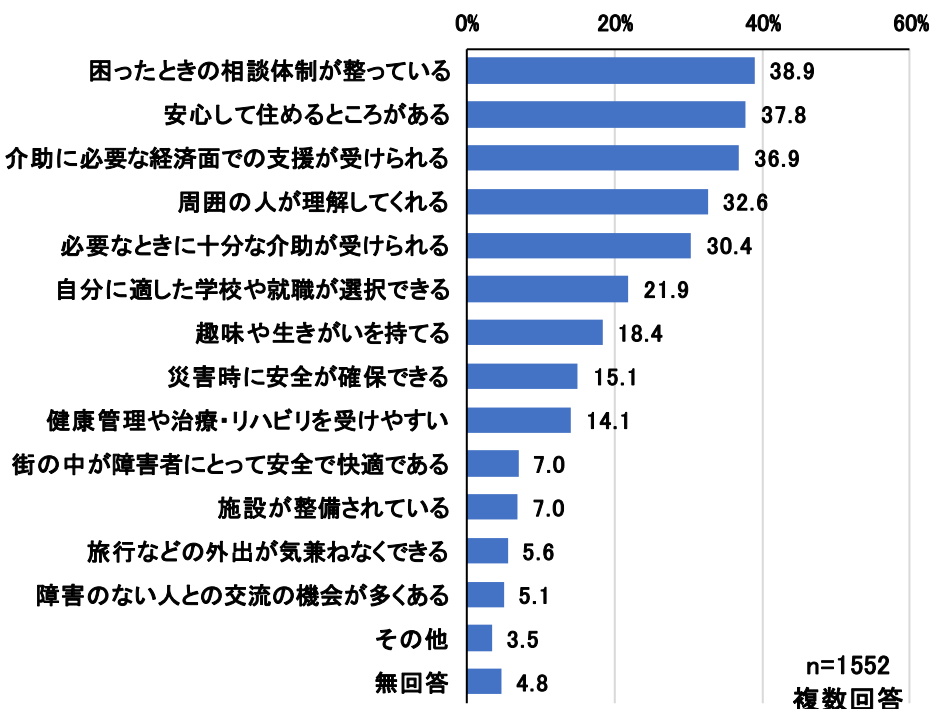
問22 あなたは将来に不安がありますか。とくに不安を感じることを次の中から3つまで選んで○をつけてください。(○は3つまで)

- ◆ 将来に不安を感じることは、「十分な収入があるか」が61.3%、「健康や体力が保てるか」(52.3%)、「働く場があるか」(36.4%)等の順。



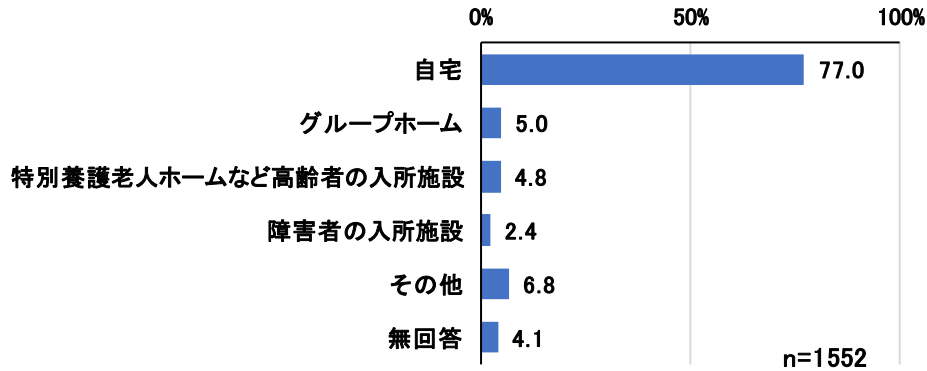
問23 将来の障害者福祉を考えると、あなたが特に重要と思うものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

- ◆ 将来の障害者福祉を考えると、特に重要と思うものは、「困ったときの相談体制が整っている」が38.9%、「安心して住めるところがある」(37.8%)、「介助に必要な経済面での支援が受けられる」(36.9%)等の順。



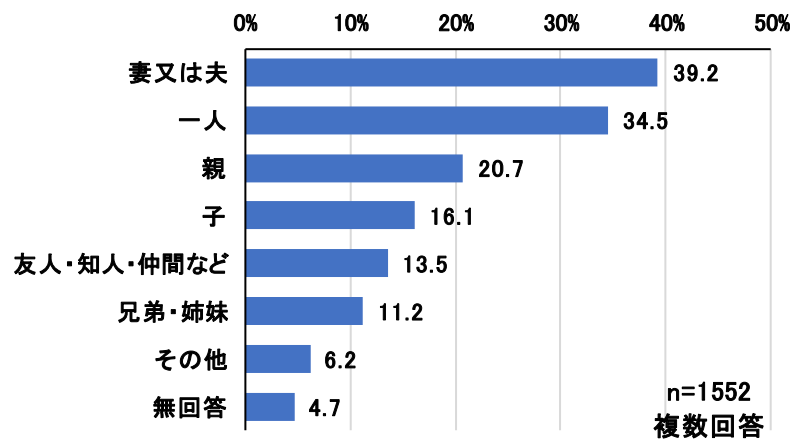
問24 あなたは将来どこで生活したいと考えますか。(○は1つだけ)

◆ 将来、生活したいと考えている場所は、「自宅」が77.0%で最も多く、「グループホーム」「特別養護老人ホームなど高齢者の入所施設」は1割以下で拮抗している。



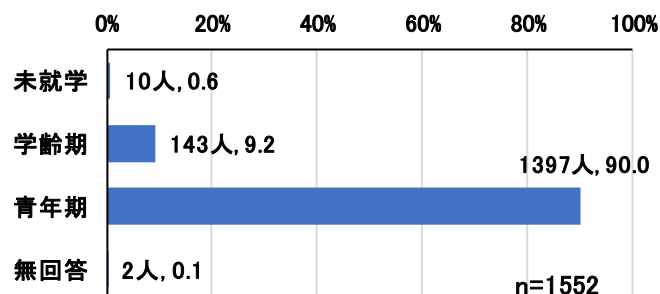
問24-1 将来どなたと暮らしたいですか。(○はいくつでも)

◆ 将来、一緒に暮らしたい人は、「妻又は夫」が39.2%、「一人」(34.5%)、「親」(20.7%)等の順。



あなたの地域での生活状況についておたずねします

問25 あなたは普段どのような学校、仕事の場、施設などに通っていますか。(〇はいくつでも)



未就学(おおむね6歳まで)の方

- ◆ 「地域療育センター」が60.0%、「保育所」「児童発達支援事業所」(40.0%)、「幼稚園」(30.0%)の順。「特に通っているところはない」との回答はなかった。

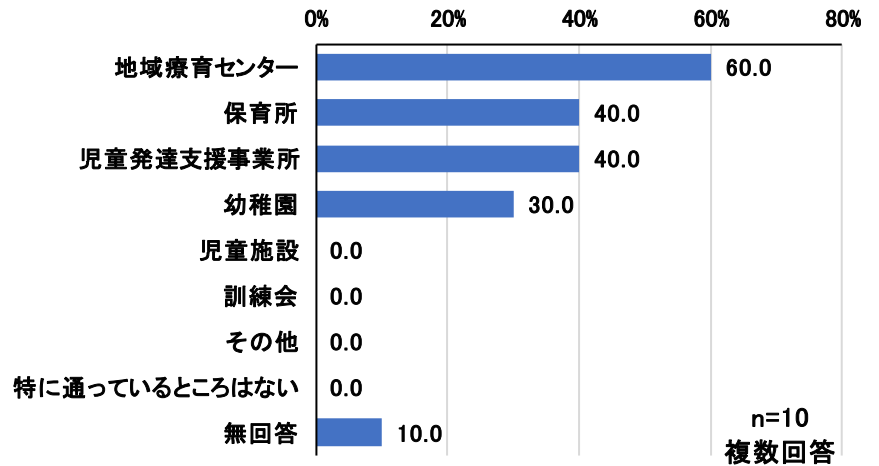
学齢期(おおむね18歳まで)の方

- ◆ 「小・中学校等の一般学級」が42.7%、「小・中学校等の個別支援学級」(23.8%)、「高等学校」(22.4%)等の順。一方、「特に通っているところはない」は2.8%。

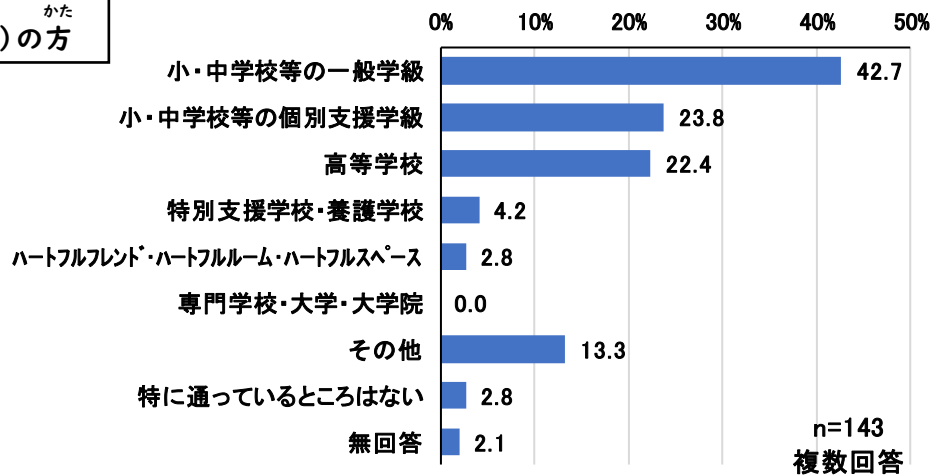
青年期(おおむね18歳以上)の方

- ◆ 「デイケア(病院等)」が12.3%、「企業・官公庁」(11.8%)、「就労移行支援・生活介護等の福祉サービス事業所」(8.2%)、「地域活動支援センター(作業所)」(6.6%)等の順。一方、「特に通っているところはない」は29.8%。

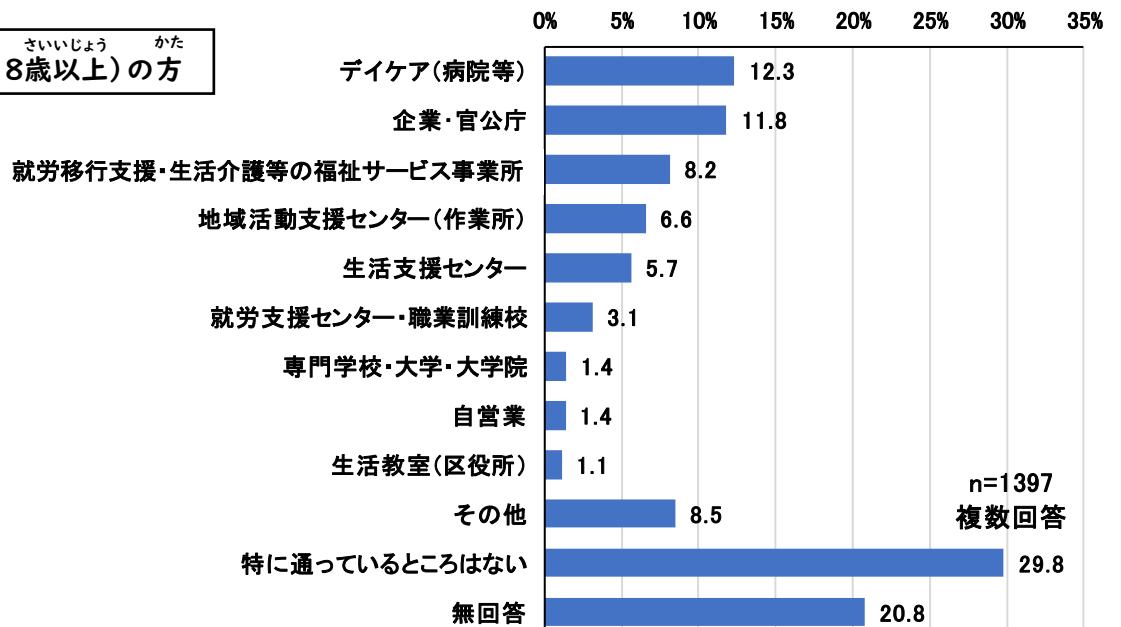
みしゅうがく さい かた
未就学(おおむね6歳まで)の方



がくれいき さい かた
学齢期(おおむね18歳まで)の方



せいねんき さいいじょう かた
青年期(おおむね18歳以上)の方



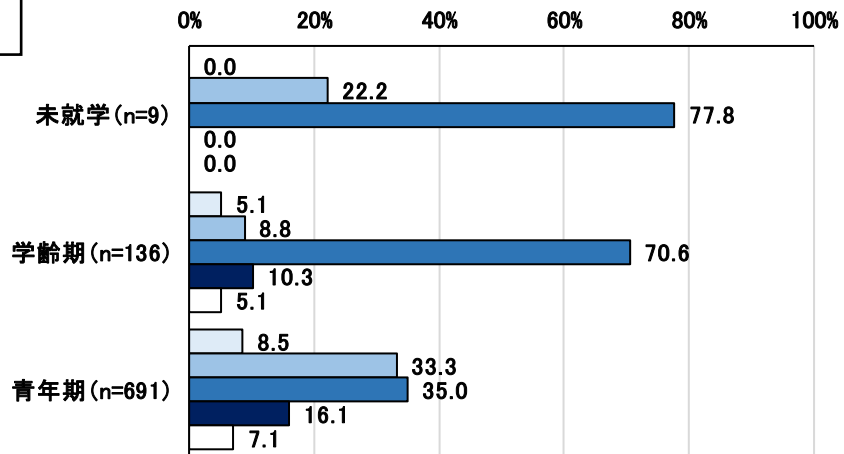
※ 次からの設問(問25-1~問25-7)は、最も多く通っているところについてお答えください。

※ 問25-1 利用の回数は、週に何回ですか。(○は1つだけ)

◆ 利用回数は、生活年齢状況にかかわらず「週5日」が最も高い。

年齢期ごとのクロス

- 週に1日
- 週に2~4日
- 週に5日
- その他
- 無回答

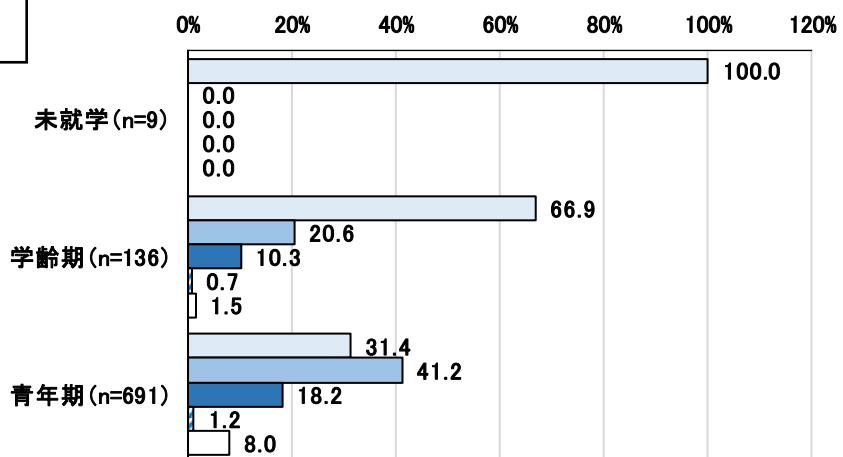


問25-2 通園・通学・通勤・通所には片道でどのくらいの時間がかかりますか。最も多く通っているところについてお答えください。(○は1つだけ)

◆ 通園・通学・通勤・通所にかかる片道の時間は、「未就学」では全員、「学齢期」では66.9%が「30分以内」、「青年期」では「1時間以内」が41.2%で最も高い。

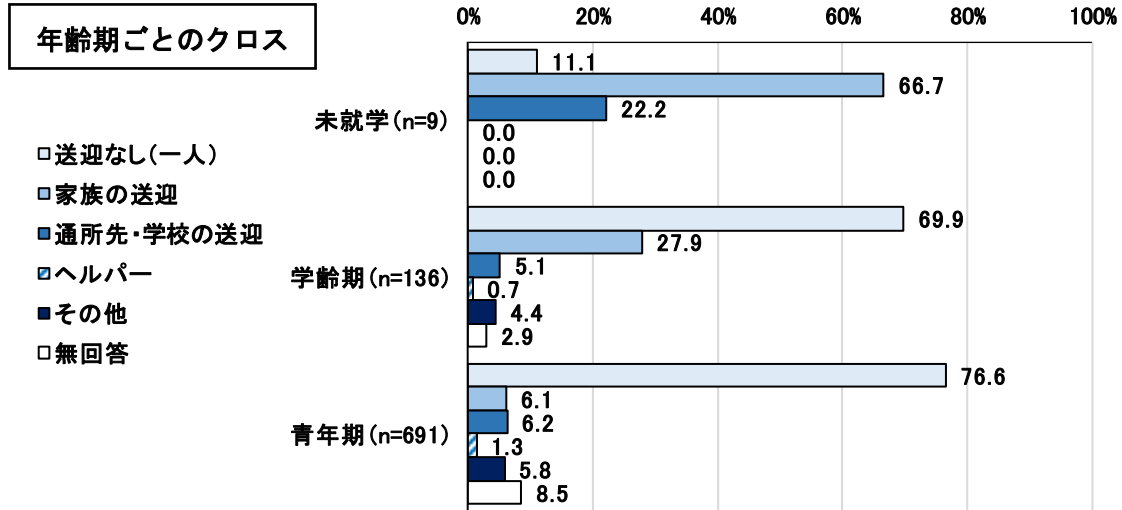
年齢期ごとのクロス

- 30分以内
- 1時間以内
- 2時間以内
- 2時間以上
- 無回答



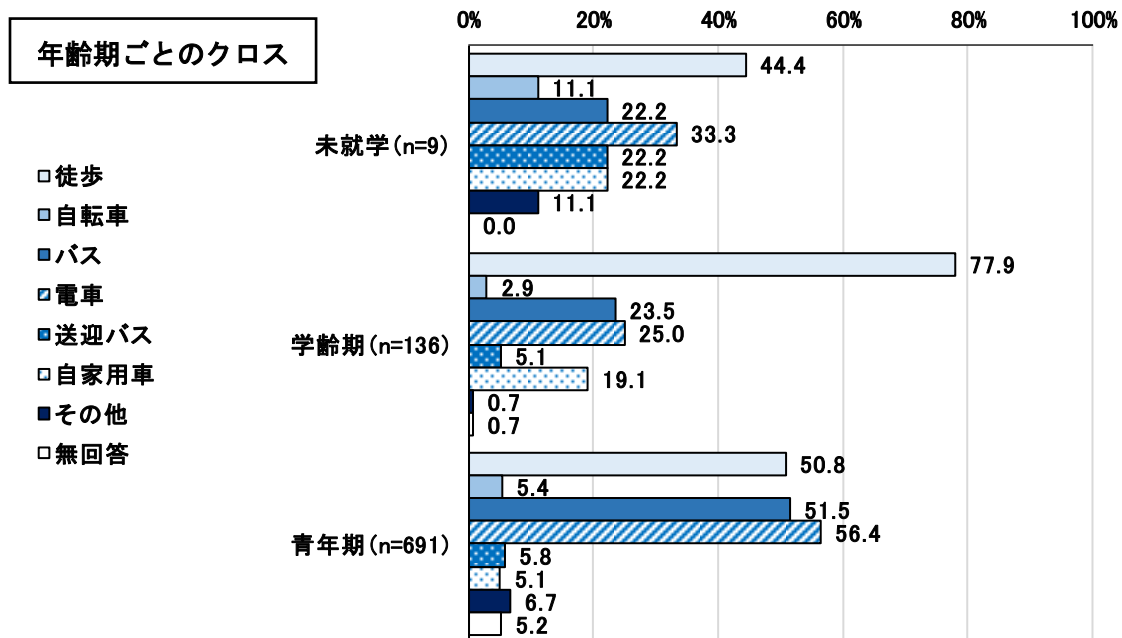
とひ つうえん つうがく つうきん つうしよ そうげい
問25-3 通園・通学・通勤・通所に送迎がありますか。(○はいくつでも)

◆ 通園・通学・通勤・通所の送迎は、「学齢期」「青年期」とも「送迎なし(一人)」がそれぞれ69.9%、76.6%で最も高くなっている。



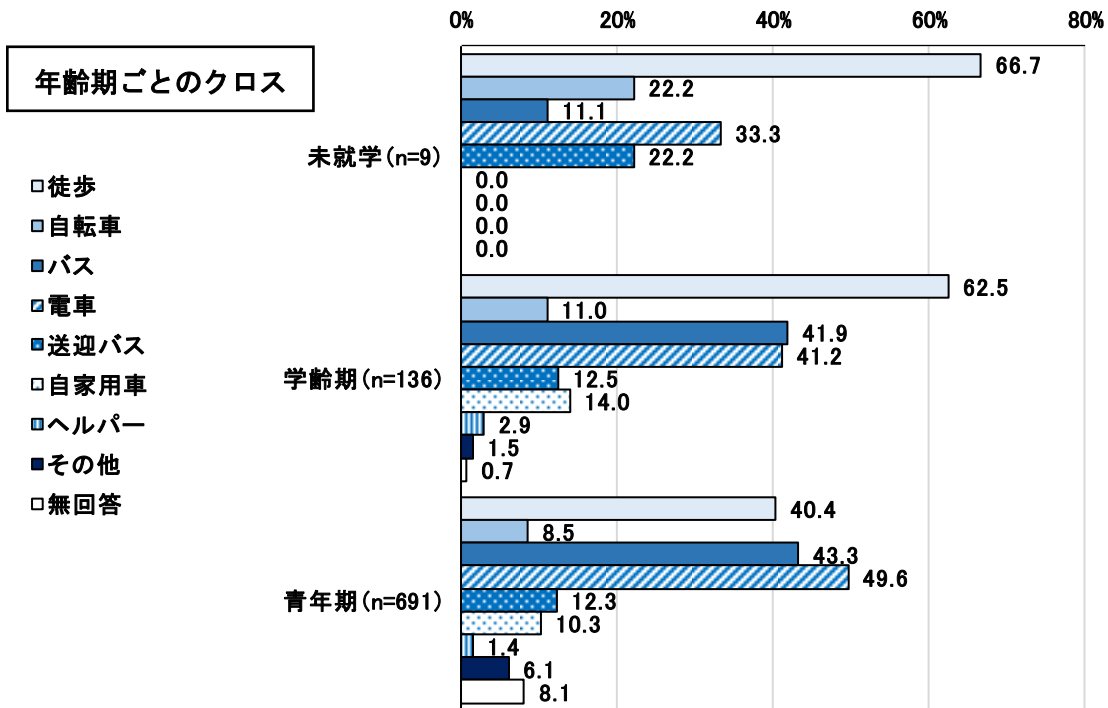
とひ げんざい つうえん つうがく つうきん つうしよ なに りよう
問25-4 現在、通園・通学・通勤・通所のときには、何を利用していますか。(○はいくつでも)

◆ 通園・通学・通勤・通所の際に利用するのは、「学齢期」では「徒歩」が77.9%、「青年期」では「電車」が56.4%で最も高くなっている。



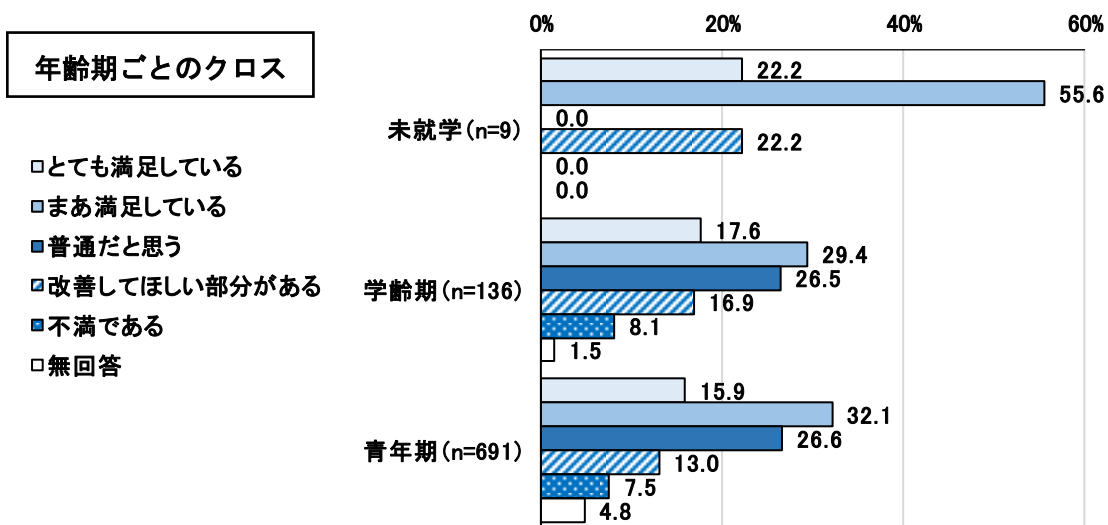
とい こんご つうえん つうがく つうきん つうしよ なに りよう
問25-5 今後、通園・通学・通勤・通所のときには、できれば何を利用したいですか。(〇はいくつでも)

◆ 今後、通園・通学・通勤・通所のときに利用したいのは、「学齢期」では「徒歩」が62.5%で、「青年期」では「電車」が49.6%で最も高くなっている。



とい おも りよう がっこう しごと ば しせつ とい かいどう まんぞく
問25-6 主に利用している学校、仕事の場、施設(問25の回答)には満足していますか。(〇は1つだけ)

◆ 主に利用している学校、仕事の場、施設に、「学齢期」と「青年期」では「まあ満足している」がそれぞれ29.4%、32.1%で最も高くなっている。



普段、通っているところ×年齢期ごとのクロス

主に利用している学校、仕事の間、施設の満足度

- ◆ 主に利用している学校、仕事の間、施設の満足度は、「学齢期」では、「小・中学校等の個別支援学級」では「とても満足している」が、「高等学校」では「まあ満足している」が、「小・中学校等の一般学級」では「普通だと思う」が最も高い。
- ◆ 「青年期」では、「専門学校・大学・大学院」では「とても満足している」が、「企業・官公庁」「地域活動支援センター（作業所）」「デイケア（病院等）」「生活支援センター」「就労支援センター・職業訓練校」は「まあ満足している」が、「就労移行支援・生活介護等の福祉サービス事業所」では「まあ満足している」「普通だと思う」が同率が高く、「自営業」「生活教室（区役所）」では「普通だと思う」が最も高くなっている。

		合計	問25-6 主に利用している学校、仕事の間、施設の満足度					
			とても満足している	まあ満足している	普通だと思う	改善してほしい部分がある	不満である	無回答
問25 普段、通っているところ (未就学)	全体	836	16.3	31.9	26.3	13.8	7.5	4.2
	児童施設	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	幼稚園	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	保育所	4	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	地域療育センター	6	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	児童発達支援事業所	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	訓練会	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

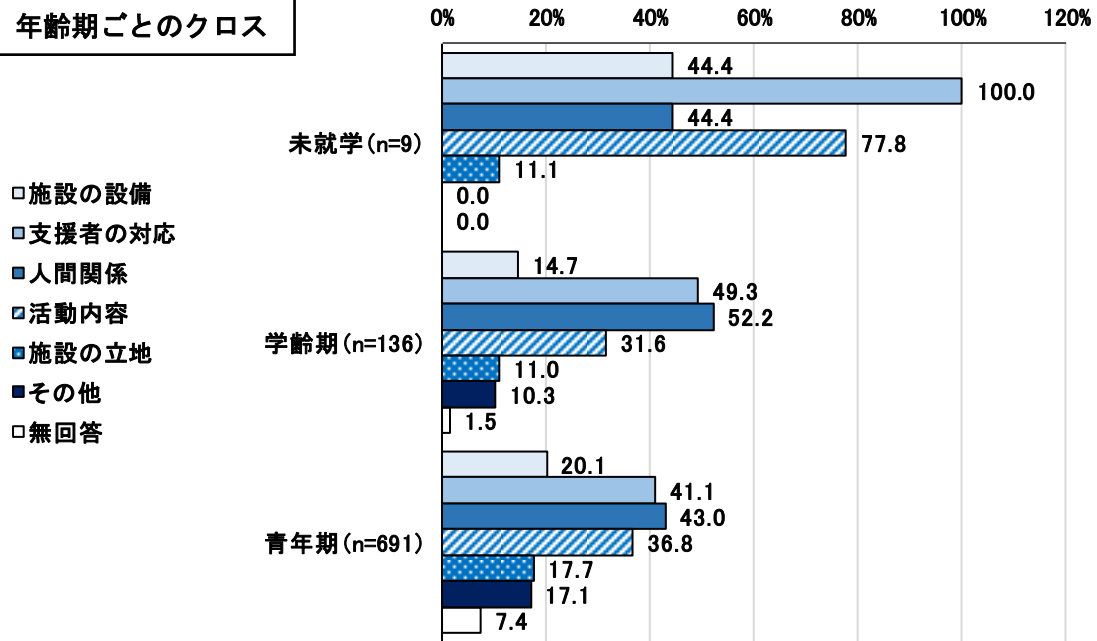
		合計	問25-6 主に利用している学校、仕事の間、施設の満足度					
			とても満足している	まあ満足している	普通だと思う	改善してほしい部分がある	不満である	無回答
問25 普段、通っているところ (学齢期)	全体	836	16.3	31.9	26.3	13.8	7.5	4.2
	小・中学校等の一般学級	61	13.1	24.6	29.5	19.7	11.5	1.6
	小・中学校等の個別支援学級	34	29.4	20.6	23.5	14.7	11.8	0.0
	高等学校	32	15.6	50.0	18.8	9.4	3.1	3.1
	特別支援学校・養護学校	6	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0
	専門学校・大学・大学院	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ハートフルフロント、ハートフルーム、ハートフルスペース	4	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	その他	19	10.5	26.3	26.3	36.8	0.0	0.0

		合計	問25-6 主に利用している学校、仕事の間、施設の満足度					
			とても満足している	まあ満足している	普通だと思う	改善してほしい部分がある	不満である	無回答
問25 普段、通っているところ (青年期)	全体	836	16.3	31.9	26.3	13.8	7.5	4.2
	専門学校・大学・大学院	20	35.0	15.0	20.0	15.0	5.0	10.0
	自営業	19	5.3	26.3	31.6	15.8	5.3	15.8
	企業・官公庁	165	15.2	30.9	25.5	13.3	13.3	1.8
	就労移行支援・生活介護等の福祉サービス事業所	114	20.2	29.8	29.8	16.7	1.8	1.8
	地域活動支援センター（作業所）	92	18.5	39.1	21.7	5.4	8.7	6.5
	デイケア（病院等）	172	16.9	32.0	26.7	15.1	4.1	5.2
	生活支援センター	79	19.0	30.4	25.3	12.7	5.1	7.6
	就労支援センター・職業訓練校	44	15.9	36.4	27.3	18.2	0.0	2.3
	生活教室（区役所）	16	12.5	18.8	43.8	18.8	0.0	6.3
	その他	119	13.4	28.6	27.7	16.8	7.6	5.9

問25-7 問25-6 で回答した理由を教えてください。(〇はいくつでも)

◆ 主に利用している学校、仕事の間、施設についての満足度の判断理由は、「学齡期」「青年期」ともに「人間関係」が52.2%、43.0%で最も高くなっている。

年齢期ごとのクロス



普段、通っているところ×年齢期ごとのクロス

主に利用している学校、仕事、施設、活動の満足度の理由

- ◆ 主に利用している学校、仕事、施設、活動の満足度の理由は、「学齢期」では、「小・中学校等の個別支援学級」では「支援者の対応」が、「小・中学校等の一般学級」「高等学校」では「人間関係」が最も高くなっている。
- ◆ 「青年期」では、「就労移行支援・生活介護等の福祉サービス事業所」「地域活動支援センター（作業所）」「デイケア（病院等）」「生活支援センター」「就労支援センター・職業訓練校」では「支援者の対応」が、「専門学校・大学・大学院」「企業・官公庁」「生活教室（区役所）」では「人間関係」が、「自営業」では「活動内容」が最も高くなっている。

		合計	問25-7 満足度の理由						
			施設の設備	支援者の対応	人間関係	活動内容	施設の立地	その他	無回答
全体		836	19.5	43.1	44.5	36.4	16.5	15.8	6.3
問25 普段、通っているところ (未就学)	児童施設	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	幼稚園	3	0.0	100.0	33.3	100.0	33.3	0.0	0.0
	保育所	4	50.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	地域療育センター	6	66.7	100.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	児童発達支援事業所	4	75.0	100.0	75.0	75.0	0.0	0.0	0.0
	訓練会	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

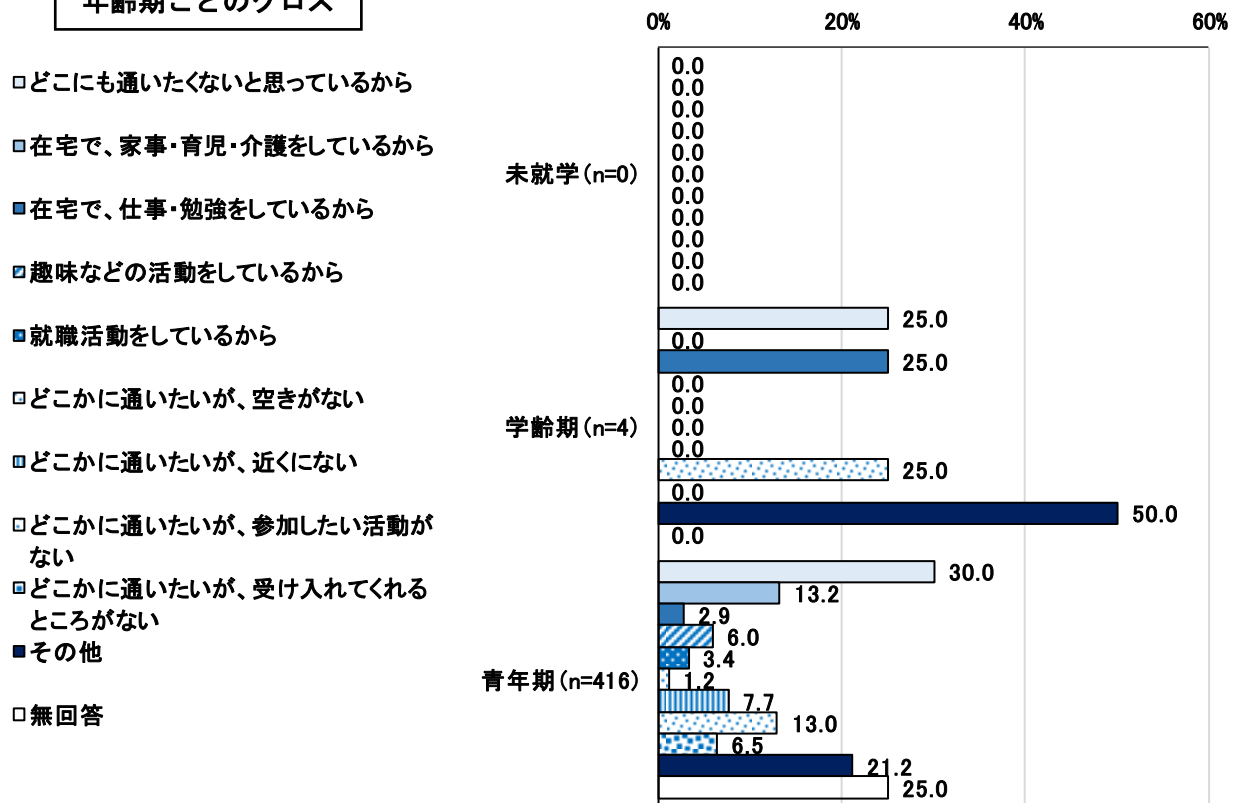
		合計	問25-7 満足度の理由						
			施設の設備	支援者の対応	人間関係	活動内容	施設の立地	その他	無回答
全体		836	19.5	43.1	44.5	36.4	16.5	15.8	6.3
問25 普段、通っているところ (学齢期)	小・中学校等の一般学級	61	6.6	44.3	57.4	21.3	8.2	13.1	3.3
	小・中学校等の個別支援学級	34	5.9	67.6	61.8	47.1	11.8	5.9	0.0
	高等学校	32	28.1	40.6	50.0	34.4	15.6	9.4	0.0
	特別支援学校・養護学校	6	33.3	50.0	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0
	専門学校・大学・大学院	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ハートフルフレンド・ハートフルルーム・ハートフル	4	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	その他	19	36.8	73.7	36.8	36.8	15.8	5.3	0.0

		合計	問25-7 満足度の理由						
			施設の設備	支援者の対応	人間関係	活動内容	施設の立地	その他	無回答
全体		836	19.5	43.1	44.5	36.4	16.5	15.8	6.3
問25 普段、通っているところ (青年期)	専門学校・大学・大学院	20	15.0	40.0	45.0	20.0	20.0	5.0	15.0
	自営業	19	15.8	10.5	26.3	31.6	21.1	26.3	21.1
	企業・官公庁	165	18.8	23.6	57.6	35.8	15.8	21.8	5.5
	就労移行支援・生活介護等の福祉サービス事業所	114	28.9	59.6	36.0	47.4	17.5	10.5	4.4
	地域活動支援センター（作業所）	92	12.0	58.7	51.1	50.0	20.7	12.0	7.6
	デイケア（病院等）	172	26.7	50.0	43.0	36.6	20.9	13.4	7.0
	生活支援センター	79	30.4	51.9	31.6	38.0	24.1	6.3	8.9
	就労支援センター・職業訓練校	44	18.2	54.5	31.8	38.6	20.5	9.1	4.5
	生活教室（区役所）	16	6.3	31.3	37.5	31.3	0.0	12.5	18.8
その他	119	16.8	24.4	42.0	29.4	14.3	29.4	6.7	

問25-8 問25で「特に通っているところはない」と答えた方は、通っていない理由を教えてください。
(〇はいくつでも)

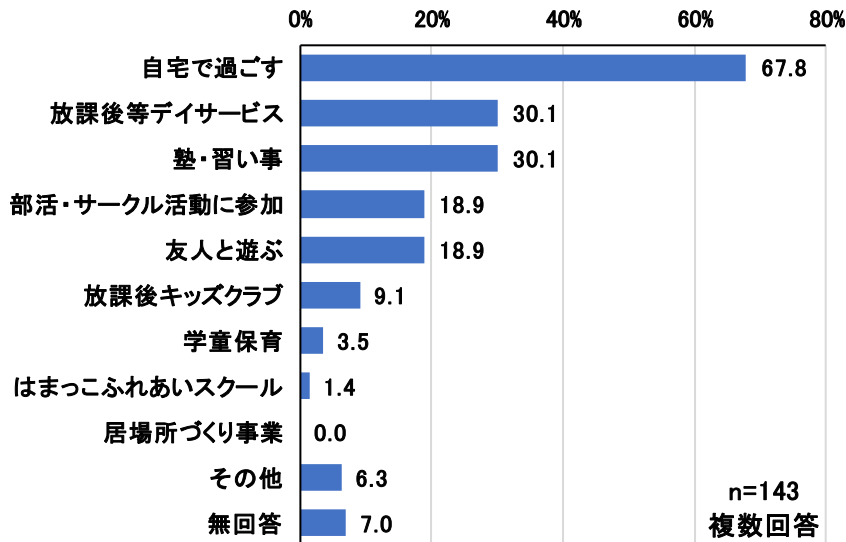
◆ 特に通っているところはない理由は、「青年期」では「どこにも通いたくないと思っているから」が30.3%で最も高い。次いで「その他」(21.2%)、「在宅で、家事・育児・介護をしているから」(13.2%)の順。

年齢期ごとのクロス



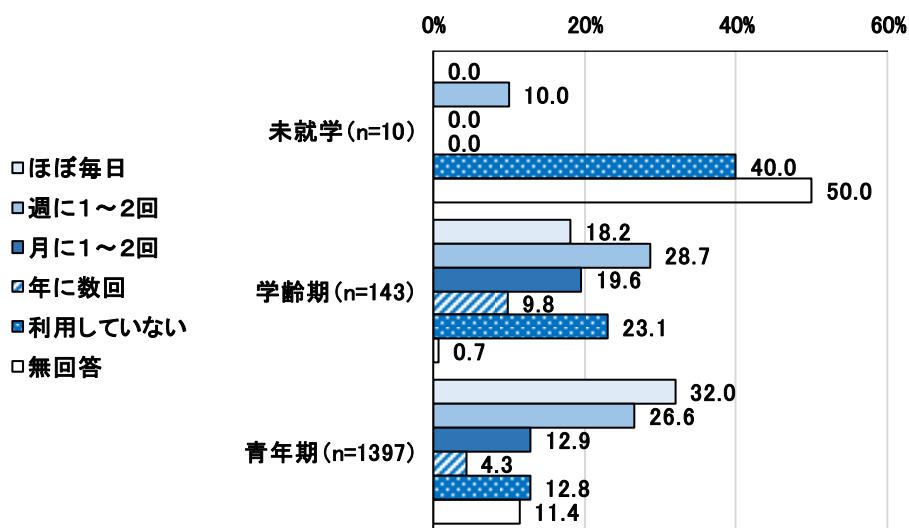
問26 学齢期の方におたずねします。放課後は主にどのように過ごしていますか。(〇はいくつでも)

- ◆ 学齢期の方が放課後、主に過ごす場所は、「自宅で過ごす」が67.8%、「放課後等デイサービス」「塾・習い事」(30.1%)、「部活・サークル活動に参加」「友人と遊ぶ」(18.9%)等の順。



問27 あなたは福祉特別乗車券をどのくらい利用していますか。(〇は1つだけ)

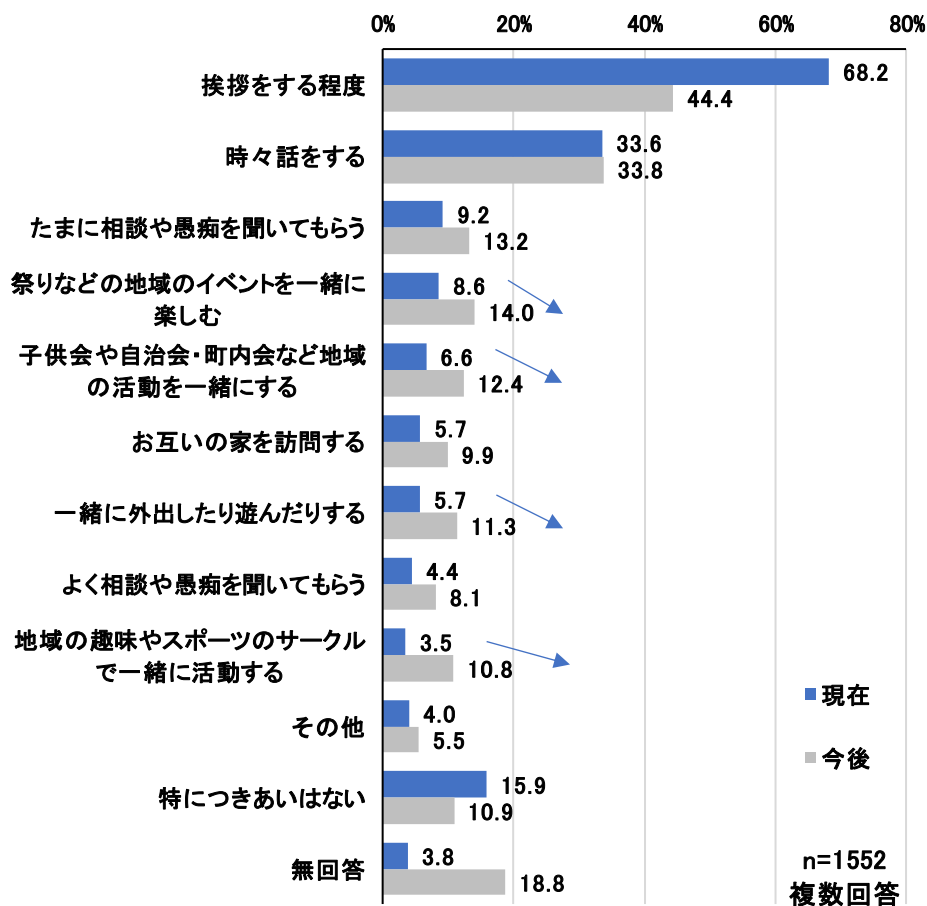
- ◆ 福祉特別乗車券の利用は、「学齢期」では「週に1～2回」が28.7%、「青年期」では「ほぼ毎日」が32.0%で最も高い。



近所の人とおつきあいや余暇についておたずねします

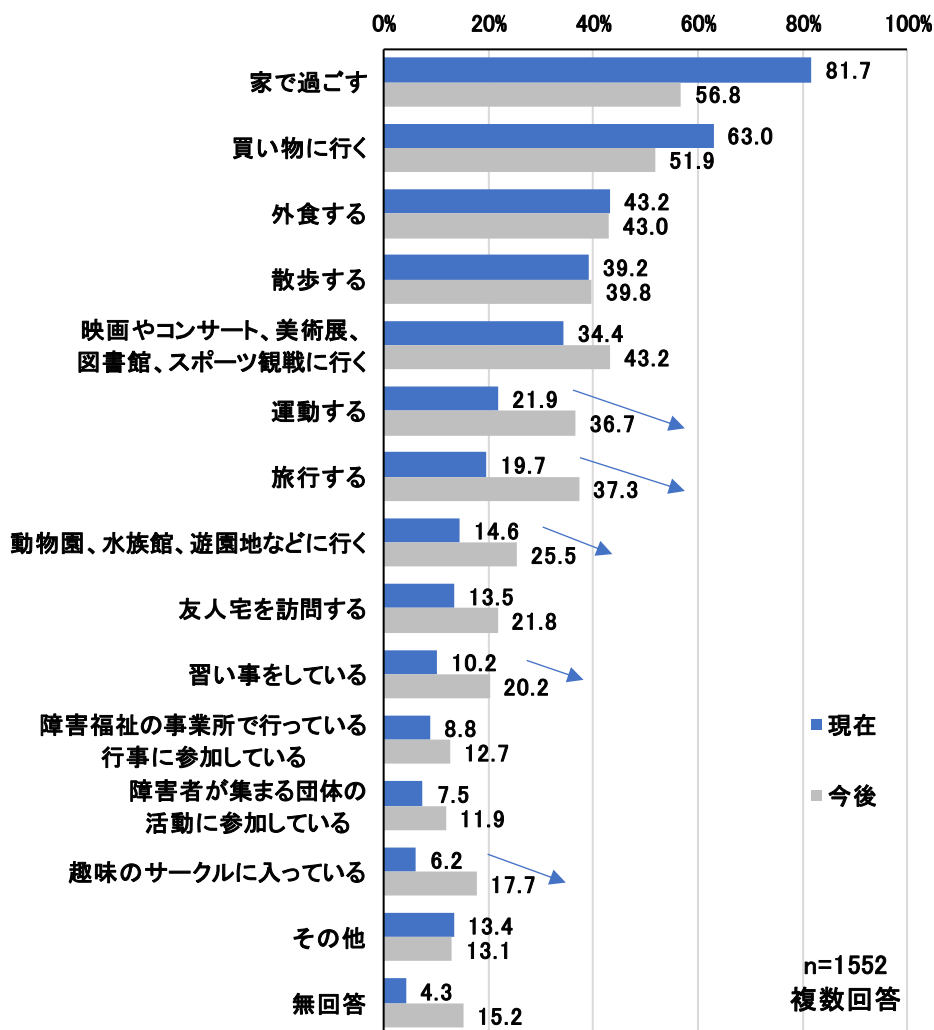
問28 現在、あなたは近所の人とどのようなおつきあいをしていますか。また、今後、できればどのようにおつきあいしたいと思いますか。(〇は現在、今後それぞれにいくつでも)

- ◆ 現在、近所の人とおつきあいは、「挨拶をする程度」が68.2%、「時々話をする」(33.6%)等の順。一方、「特につきあいはない」は15.9%。
- ◆ 今後、近所の人とどうつきあいたいかにについて、「地域の趣味やスポーツのサークルで一緒に活動する」、「子供会や自治会・町内会など地域の活動を一緒にする」、「一緒に外出したり遊んだりする」、「祭りなどの地域のイベントを一緒に楽しむ」では、それぞれ7.3ポイント、5.8ポイント、5.6ポイント、5.4ポイント、現在の状況より高くなっている。



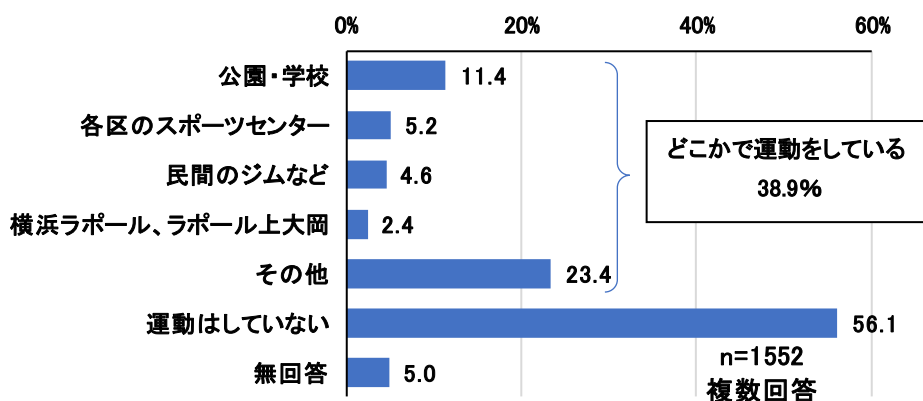
問29 あなたは自由時間や余暇時間をどのように過ごしていますか。また、今後、できればどのように過ごしたいですか。(〇は現在、今後それぞれにいくつでも)

- ◆ 自由時間や余暇時間の過ごし方は、「家で過ごす」が81.7%、「買い物に行く」(63.0%)、「外食する」(43.2%)、「散歩する」(39.2%)等の順。
- ◆ 今後、どのように過ごしたいかについて、「旅行する」、「運動する」、「趣味のサークルに入っている」、「動物園、水族館、遊園地などに行く」、「習い事をしている」では、それぞれ17.6ポイント、14.8ポイント、11.5ポイント、10.9ポイント、10.0ポイント、現在の状況より高くなっている。



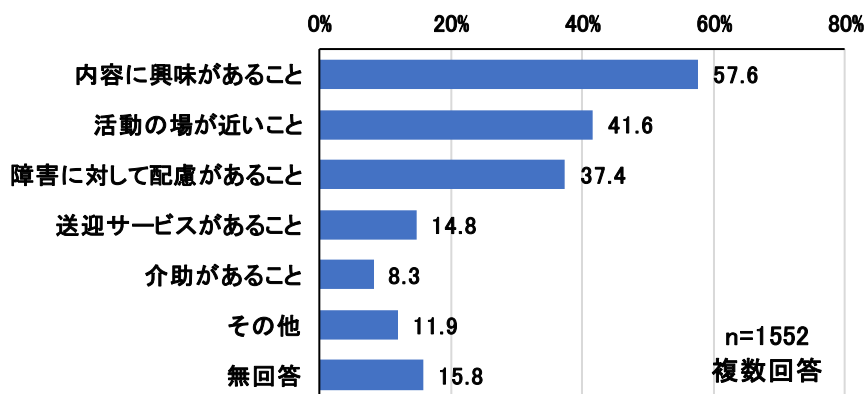
とい うんどう
問29-1 あなたは、運動をどこでしていますか。(〇はいくつでも)

◆ どこかで運動をしている方は38.9%、運動をしている場所は、「公園・学校」が11.4%、「各区のスポーツセンター」(5.2%)、「民間のジムなど」(4.6%)等の順。一方、「運動はしていない」は56.1%。



とい こんご がっこう しよくばいがい かつどう さんか ひつよう
問29-2 今後、学校や職場以外での活動に参加するにはどのようなことが必要ですか。(〇はいくつでも)

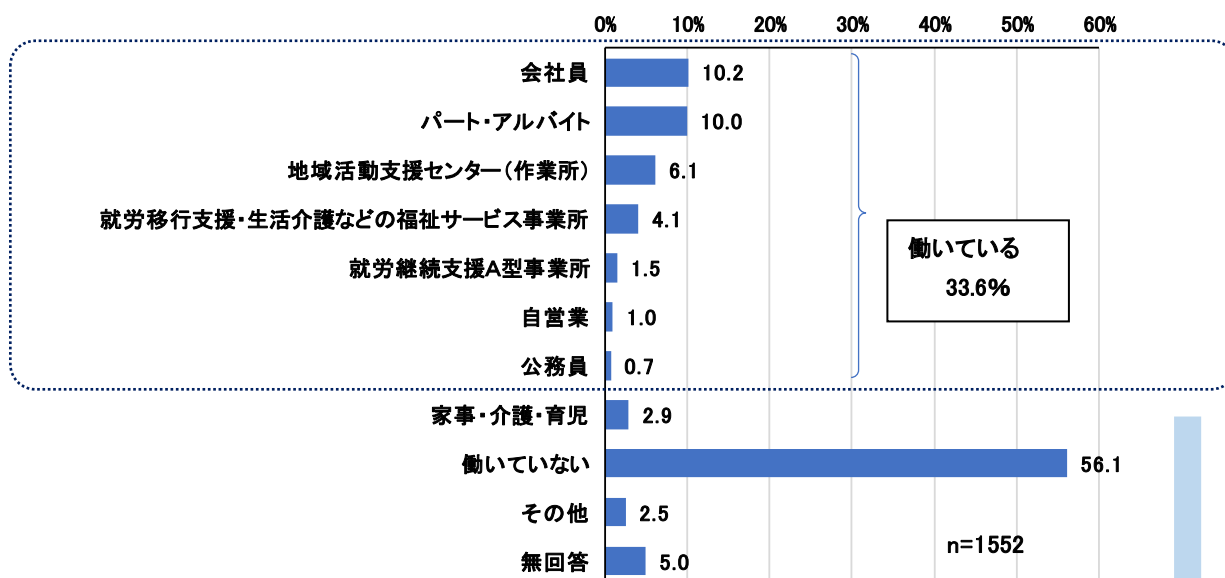
◆ 今後、学校や職場以外での活動に参加するのに必要なのは、「内容に興味があること」が57.6%、「活動の場が近いこと」(41.6%)、「障害に対して配慮があること」(37.4%)等の順。



就労の状況についておたずねします

問30 あなたは、現在働いていますか。(○は1つだけ)

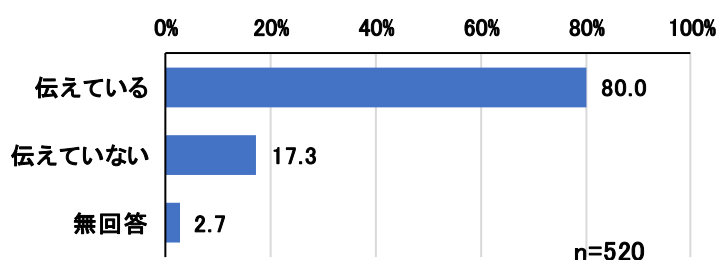
- ◆ 現在働いている方は 33.6%、内訳は「会社員」が 10.2%、「パート・アルバイト」(10.0%)、「地域活動支援センター(作業所)」(6.1%)、「就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所」(4.1%)、等の順。「家事・介護・育児」は 2.9%、「働いていない」は 56.1%。



問30で1番から7番までに回答した方にうかがいます。

問30-1 自分の障害のことを職場に伝えてありますか。(○は1つだけ)

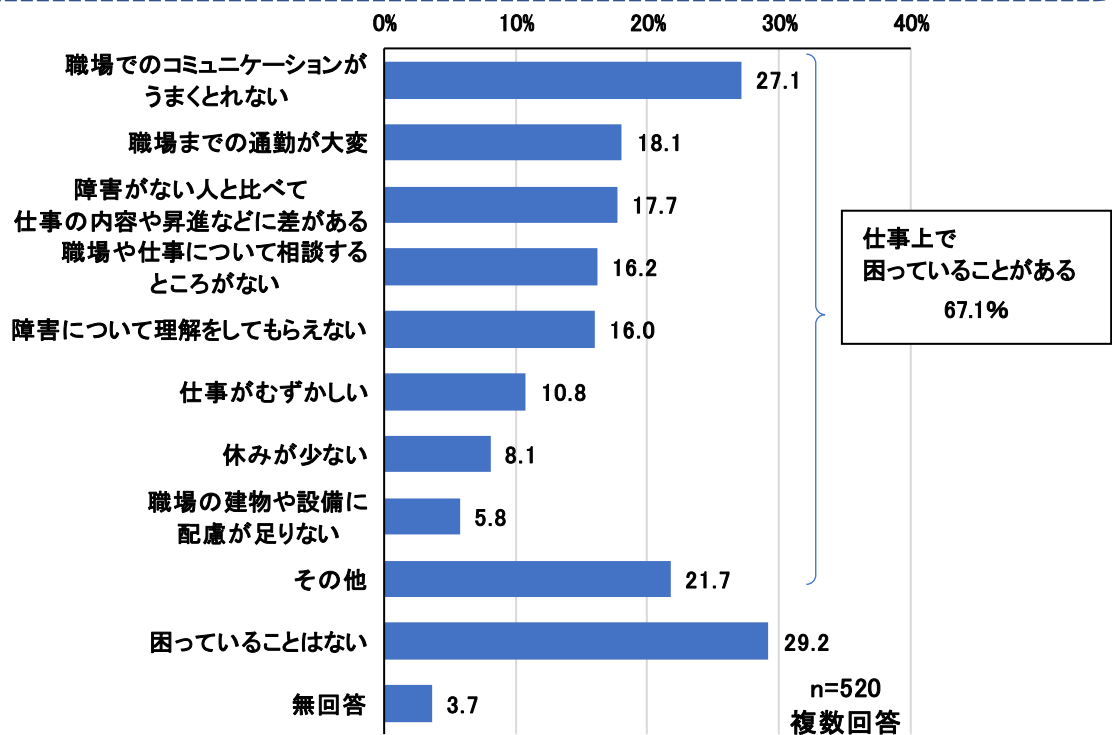
- ◆ 自分の障害のことを職場に「伝えている」が 80.0%、「伝えていない」が 17.3%。



就労ごとのクロス	合計	問30-1 自分の障害のことを職場に伝えているか		
		伝えている	伝えていない	無回答
全体	520	80.0	17.3	2.7
問30 現在の就労				
会社員	158	79.7	17.7	2.5
公務員	11	81.8	9.1	9.1
自営業	15	60.0	33.3	6.7
パート・アルバイト	155	63.9	34.8	1.3
就労継続支援A型事業所	23	95.7	4.3	0.0
地域活動支援センター(作業所)	95	93.7	1.1	5.3
就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所	63	98.4	0.0	1.6

問30-2 仕事上で困っていることはありますか。(〇はいくつでも)。

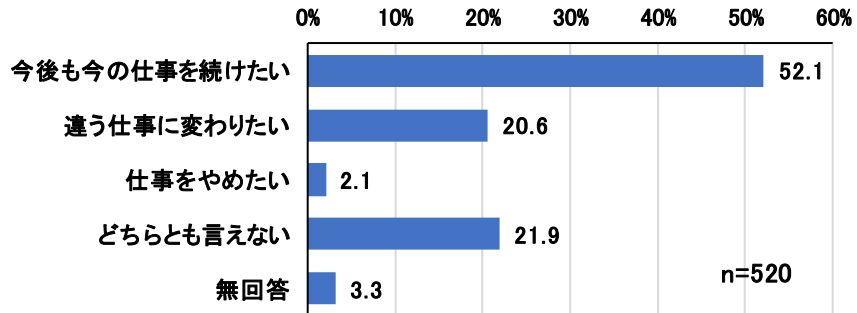
- ◆ 仕事上で困っていることがある方は67.1%。困っていることは、「職場でのコミュニケーションがうまくとれない」が27.1%、「職場までの通勤が大変」(18.1%)、「障害がない人と比べて仕事の内容や昇進などに差がある」(17.7%)等の順。一方、「困っていることはない」は29.2%。
- ◆ 就労別にみると、「会社員」「パート・アルバイト」「就労継続支援A型事業所」「地域活動支援センター(作業所)」「就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所」はいずれも「職場でのコミュニケーションがうまくとれない」が、最も高くなっている。



就労ごとのクロス	合計	問30-2 仕事上で困っていること										
		仕事がむずかしい	休みが少ない	障害について理解をもらえない	職場までの通勤が大変	職場の建物や設備に配慮が足りない	職場でのコミュニケーションがうまくとれない	昇進などに差がある	障害がない人と比べて仕事の内容や	職場や仕事について相談するところがない	その他	困っていることはない
全体	520	10.8	8.1	16.0	18.1	5.8	27.1	17.7	16.2	21.7	29.2	3.7
問30現在の就労												
会社員	158	15.2	12.0	22.2	27.2	4.4	36.1	29.7	19.6	22.2	17.7	2.5
公務員	11	27.3	18.2	36.4	9.1	9.1	45.5	9.1	27.3	9.1	18.2	9.1
自営業	15	26.7	0.0	6.7	6.7	0.0	6.7	6.7	33.3	20.0	33.3	13.3
パート・アルバイト	155	9.7	7.7	18.7	17.4	5.2	27.1	19.4	18.7	23.2	27.1	3.2
就労継続支援A型事業所	23	4.3	17.4	4.3	21.7	13.0	17.4	21.7	13.0	21.7	39.1	4.3
地域活動支援センター(作業所)	95	4.2	3.2	2.1	11.6	4.2	14.7	3.2	6.3	17.9	47.4	4.2
就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所	63	7.9	3.2	17.5	9.5	11.1	28.6	7.9	11.1	25.4	33.3	3.2

問30-3 今後の就労意向についておたずねします。(〇は1つだけ)

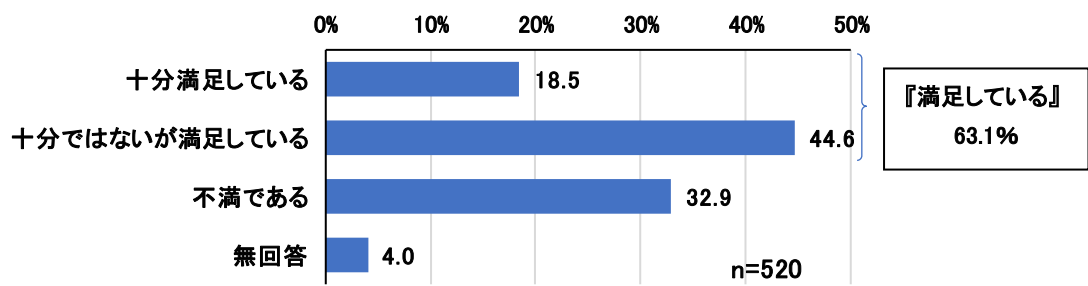
◆ 今後の就労意向について、「今後も今の仕事を続けたい」が52.1%、「違う仕事に変わりたい」が20.6%、一方、「仕事をやめたい」は2.1%。



就労ごとのクロス		合計	問30-3 今後の就労意向				
			今後も今の仕事を続けたい	違う仕事に変わりたい	仕事をやめたい	どちらとも言えない	無回答
	全体	520	52.1	20.6	2.1	21.9	3.3
問30 現在の就 労	会社員	158	56.3	20.9	3.2	17.7	1.9
	公務員	11	72.7	9.1	0.0	18.2	0.0
	自営業	15	66.7	6.7	0.0	20.0	6.7
	パート・アルバイト	155	49.0	21.3	2.6	23.9	3.2
	就労継続支援A型事業所	23	52.2	26.1	8.7	13.0	0.0
	地域活動支援センター（作業所）	95	60.0	17.9	0.0	20.0	2.1
	就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所	63	30.2	25.4	0.0	34.9	9.5

問30-4 とい いま しごと ちんぎん きゅうりょう 今の仕事の賃金・給料についておたずねします。(○は1つだけ)

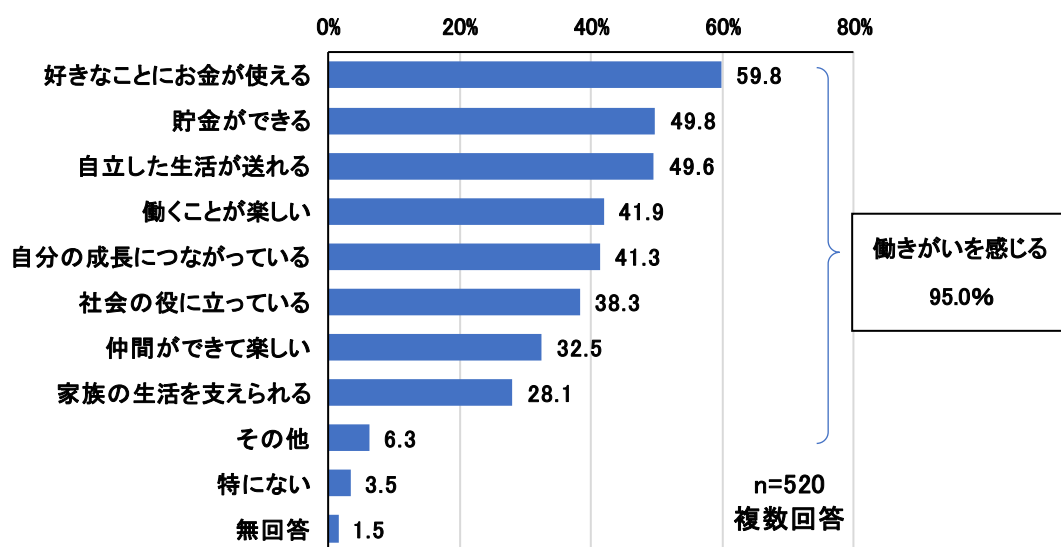
◆ 今の仕事の賃金・給料について、『満足している』(「十分満足している」(18.5%) + 「十分ではないが満足している」(44.6%))は63.1%、一方、「不満である」は32.9%。



就労ごとのクロス		合計	問30-4 今の仕事の賃金・給料について			
			十分満足している	十分ではないが満足している	不満である	無回答
問30	全体	520	18.5	44.6	32.9	4.0
現在の就労	会社員	158	20.3	41.1	36.1	2.5
	公務員	11	45.5	45.5	9.1	0.0
	自営業	15	13.3	46.7	33.3	6.7
	パート・アルバイト	155	20.0	45.8	33.5	0.6
	就労継続支援A型事業所	23	17.4	65.2	17.4	0.0
	地域活動支援センター (作業所)	95	18.9	45.3	32.6	3.2
	就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所	63	6.3	41.3	33.3	19.0

問30-5 あなたが感じる働きがいについておたずねします。(〇はいくつでも)

- ◆ なんらかの働きがいを感じている人は95.0%、具体的には、「好きなことにお金を使える」が59.8%、「家族の生活を支えられる」(49.8%)、「自立した生活が送れる」(49.6%)等の順。一方、「特にない」は3.5%。
- ◆ 「会社員」「自営業」「パート・アルバイト」「就労継続支援A型事業所」「地域活動支援センター(作業所)」は「好きなことにお金を使える」が、「就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所」は「自立した生活が送れる」が最も高くなっている。

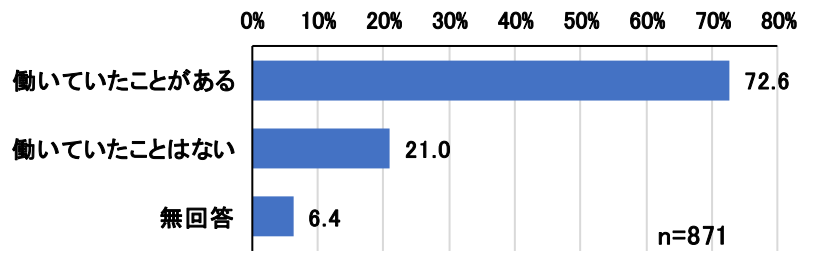
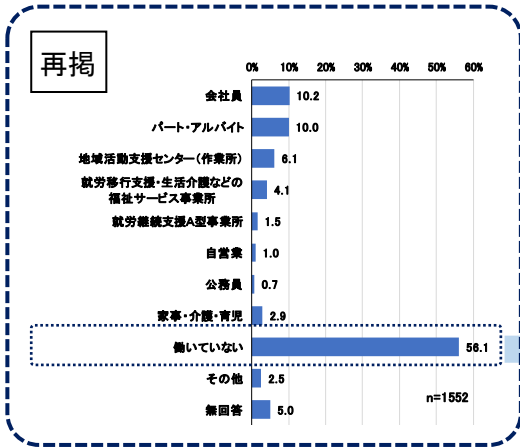


就労ごとのクロス	問30-5 働きがいについて											
	合計	貯金ができる	好きなことにお金を使える	社会の役に立っている	自分の成長につながっている	仲間ができて楽しい	自立した生活が送れる	家族の生活を支えられる	働くことが楽しい	その他	特にない	無回答
全体	520	49.8	59.8	38.3	41.3	32.5	49.6	28.1	41.9	6.3	3.5	1.5
問30 現在の就労												
会社員	158	51.9	59.5	39.9	44.3	25.3	49.4	36.1	39.2	3.8	3.8	1.9
公務員	11	36.4	54.5	72.7	45.5	18.2	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0.0
自営業	15	40.0	66.7	53.3	33.3	13.3	53.3	40.0	46.7	0.0	0.0	6.7
パート・アルバイト	155	58.7	65.2	39.4	40.6	29.7	51.0	36.1	45.8	7.1	1.9	1.3
就労継続支援A型事業所	23	60.9	78.3	39.1	43.5	47.8	60.9	17.4	39.1	8.7	0.0	0.0
地域活動支援センター(作業所)	95	31.6	50.5	29.5	36.8	45.3	38.9	9.5	43.2	7.4	6.3	0.0
就労移行支援・生活介護などの福祉サービス事業所	63	50.8	54.0	34.9	42.9	39.7	57.1	17.5	41.3	11.1	4.8	3.2

とい はたら かいとう かた
問30で「9. 働いていない」と回答した方にうかがいます。

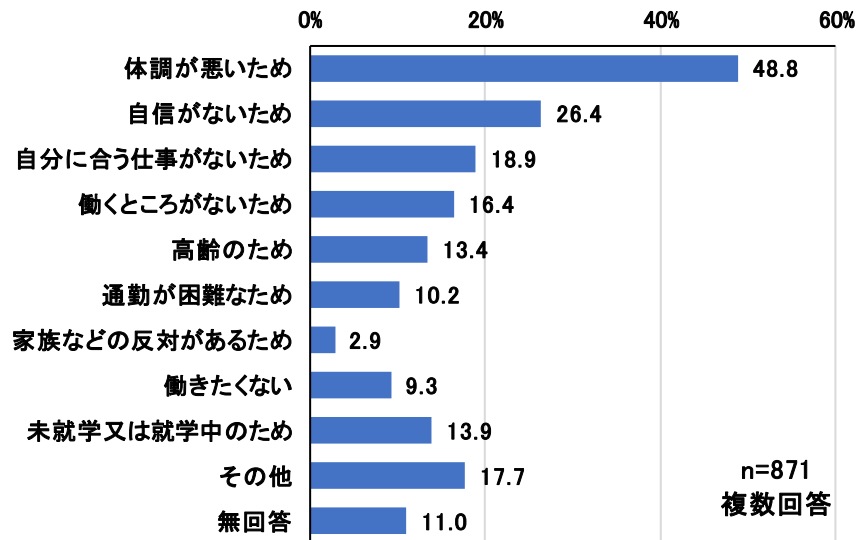
とい か こ はたら
問30-6 あなたは過去に働いていたことがありますか。(○は1つだけ)

◆ 過去に「働いていたことがある」が72.6%、「働いていたことはない」が21.0%。



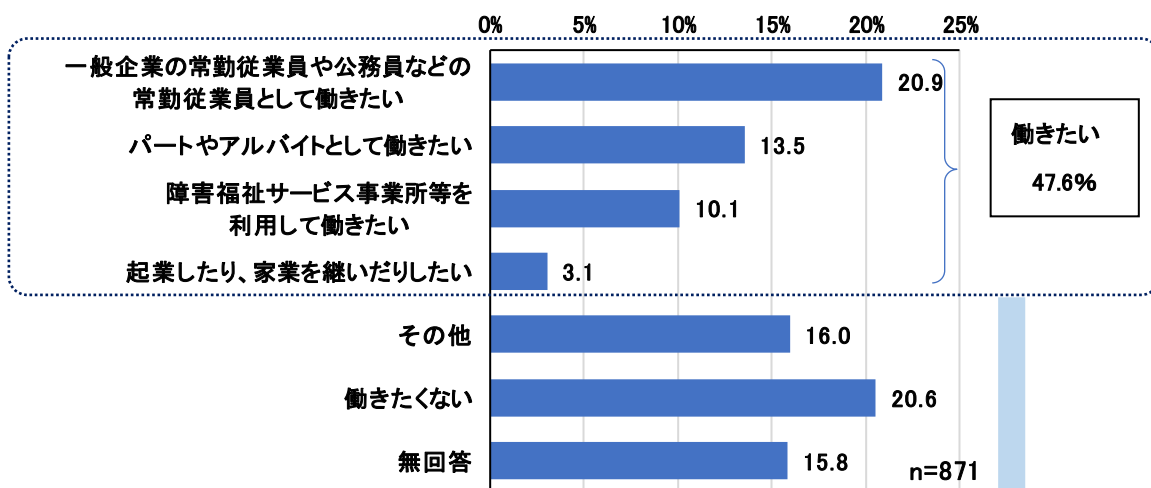
問30-7 働いていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

◆ 働いていない理由は、「体調が悪いため」が48.8%、「自信がないため」(26.4%)、「自分に合う仕事がないため」(18.9%)等の順。一方、「働きたくない」は9.3%。



問30-8 今後の就労希望についておたずねします。(○は1つだけ)

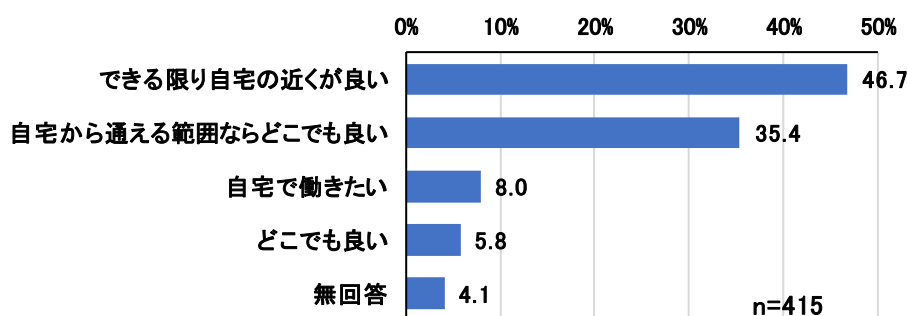
◆ 働いていない方のうち、今後働きたい方は 47.6%、具体的には、「一般企業の常勤従業員や公務員などの常勤従業員として働きたい」が 20.9%、「パートやアルバイトとして働きたい」(13.5%)、「障害福祉サービス事業所等を利用して働きたい」(10.1%)等の順。一方、「働きたくない」は 20.6%。



問30-8 で 1 番から～4 番までに回答した方にうかがいます。

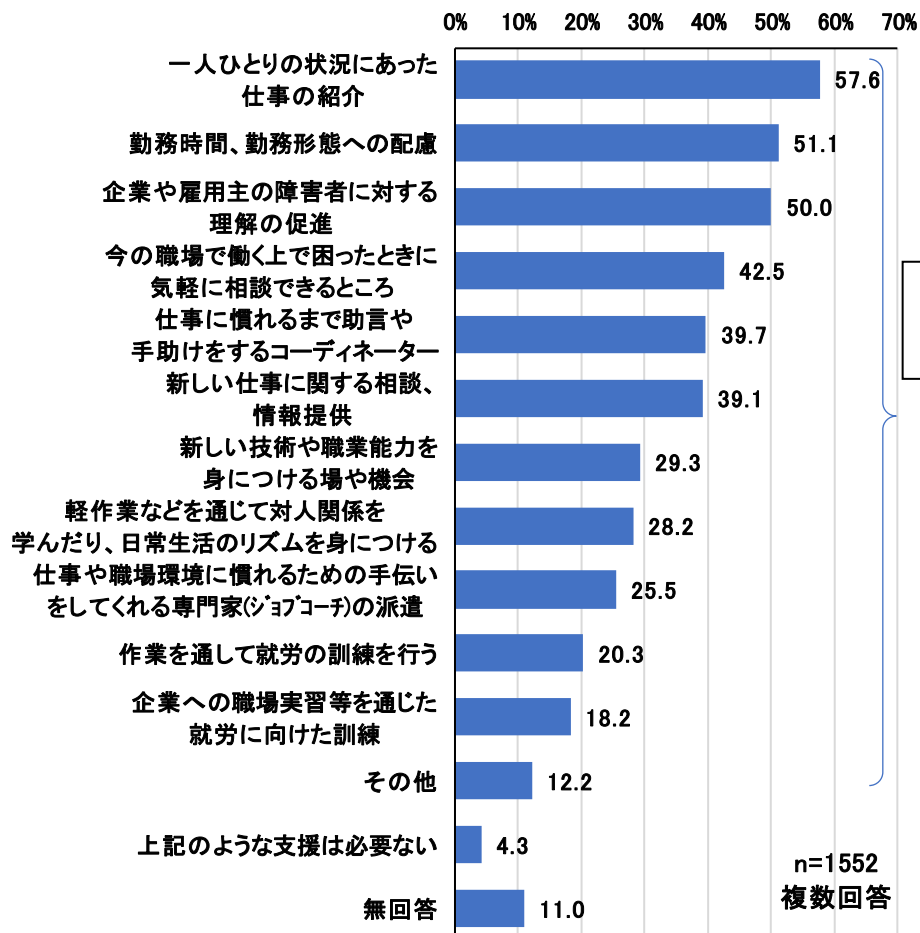
問30-8-1 どのようなところで働きたいですか。(○は1つだけ)

◆ 働きたい場所は、「できる限り自宅の近くが良い」が 46.7%、「自宅から通える範囲ならどこでも良い」(35.4%)、「自宅で働きたい」(8.0%)等の順。



問31 全ての方におたずねします。新しい仕事について、仕事を続けるために、どのようなことが必要だと思えますか。(〇はいくつでも)

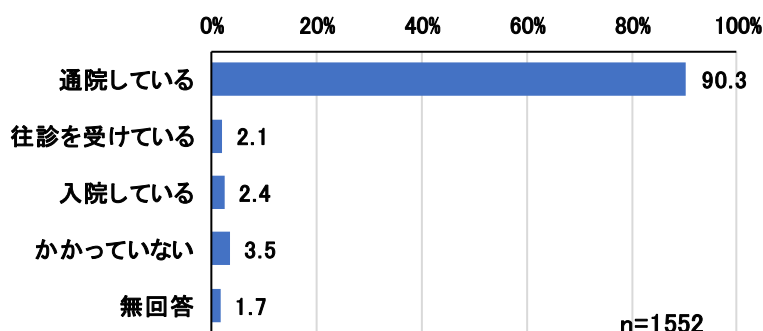
- ◆ 新しい仕事について、仕事を続けるために何らかの支援が必要と思う人は84.7%、具体的には、「一人ひとりの状況にあった仕事の紹介」が57.6%、「勤務時間、勤務形態への配慮」(51.1%)、「企業や雇用主の障害者に対する理解の促進」(50.0%)、「今の職場で働く上で困ったときに気軽に相談できる場所」(42.5%)等の順。一方「そのような支援は必要ない」は4.3%。



医療と健康についておたずねします

問32 あなたは現在医療機関にかかっていますか。(○は1つだけ)

- ◆ 現在医療機関に「通院している」が90.3%、「往診を受けている」が2.1%、「入院している」が2.4%。一方、「かかっていない」は3.5%。

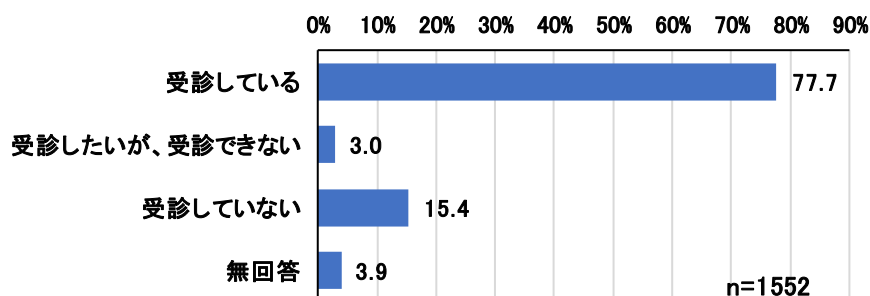


問33 あなたは、障害を専門に診察してくれる主治医の他に、風邪をひいた時などに診察を受ける近くのクリニックなどへ受診していますか。(○はいくつでも)

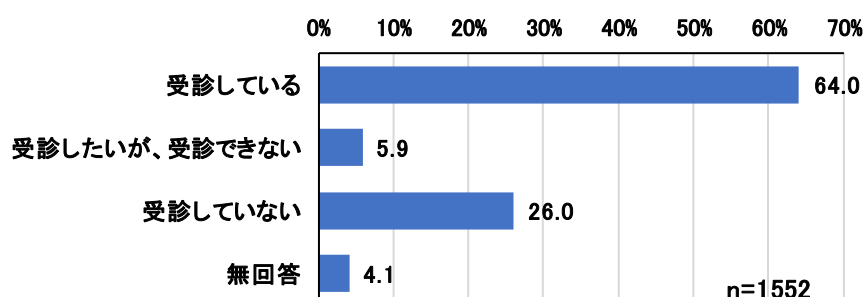
問34 あなたは、障害を専門に診察してくれる主治医の他に、歯のことで診察を受ける近くの歯科クリニックへ受診していますか。(○はいくつでも)

- ◆ 障害を専門に診察してくれる主治医の他にクリニックなどへ「受診している」が77.7%、「受診したいが、受信できない」が3.0%、「受診していない」が15.4%。
- ◆ 障害を専門に診察してくれる主治医の他に歯科クリニックへ「受診している」が64.0%、「受診したいが、受信できない」が5.9%、「受診していない」が26.0%。

クリニックなどへ受診

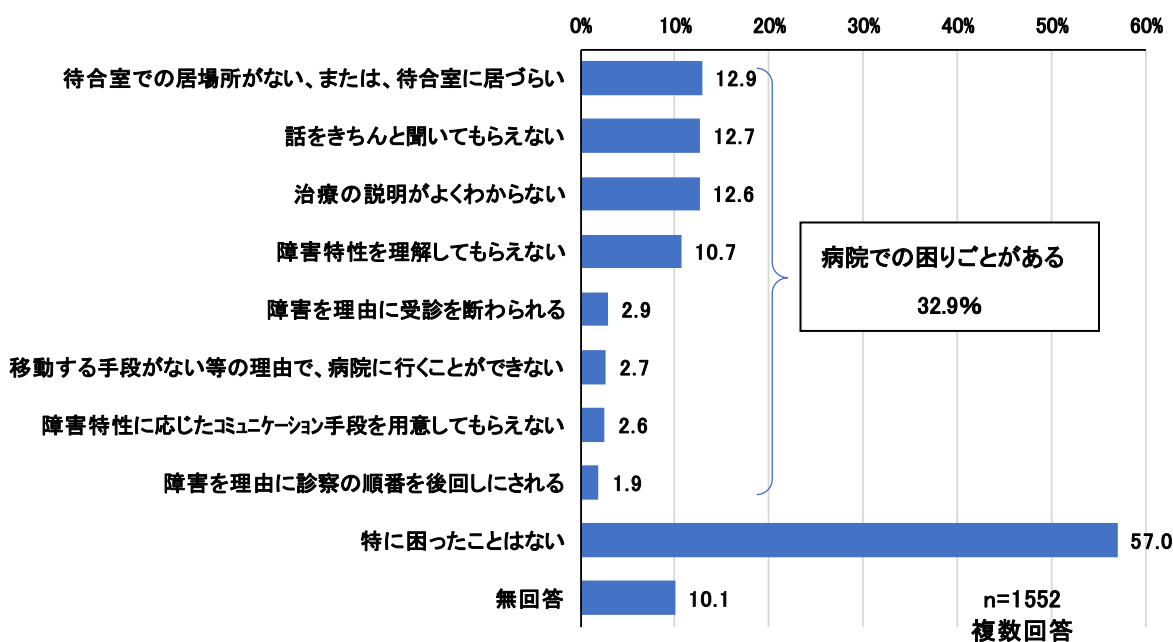


歯科クリニックへ受診



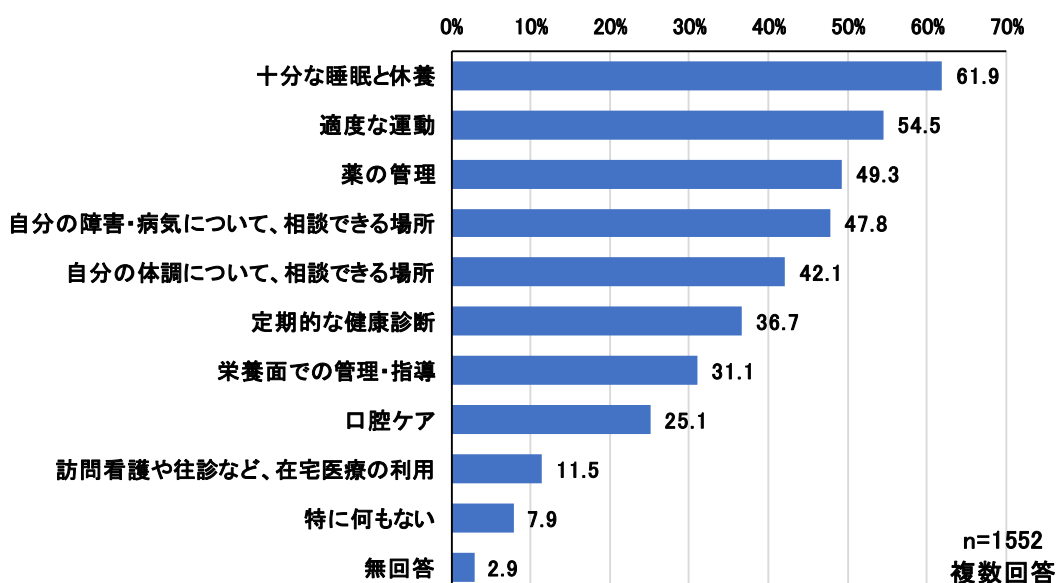
と い びょういん こま
問35 病院での困りごとはなんですか。(〇はいくつでも)

- ◆ 病院での困りごとがある方は 32.9%、具体的には、「待合室での居場所がない、または、待合室に居づらい」が 12.9%、「話をきちんと聞いてもらえない」(12.7%)、「治療の説明がよくわからない」(12.6%)、「障害特性を理解してもらえない」(10.7%)等の順。一方、「特に困ったことはない」は 57.0%。



と い けんこう いりょう ひつよう おも
問36 あなたの健康・医療について、必要だと思うことはなんですか。(〇はいくつでも)

- ◆ 健康・医療について必要だと思うことは、「十分な睡眠と休養」が 61.9%、「適度な運動」(54.5%)、「薬の管理」(49.3%)、「自分の障害・病気について、相談できる場所」(47.8%)等の順。一方、「特に何も無い」は 7.9%。

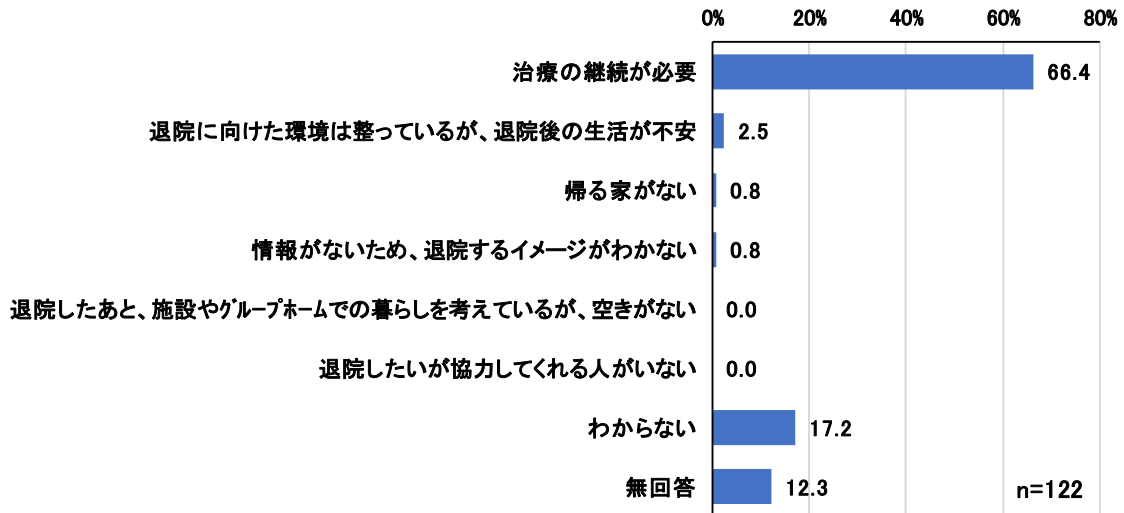


ねんいじょう びょういん す かた

※1年以上、病院で過ごしている方にうかがいます。

とい びょういん せいかつ なが りゆう
 問37 病院での生活が長くなっている理由はどのようなものですか。(〇は1つだけ)

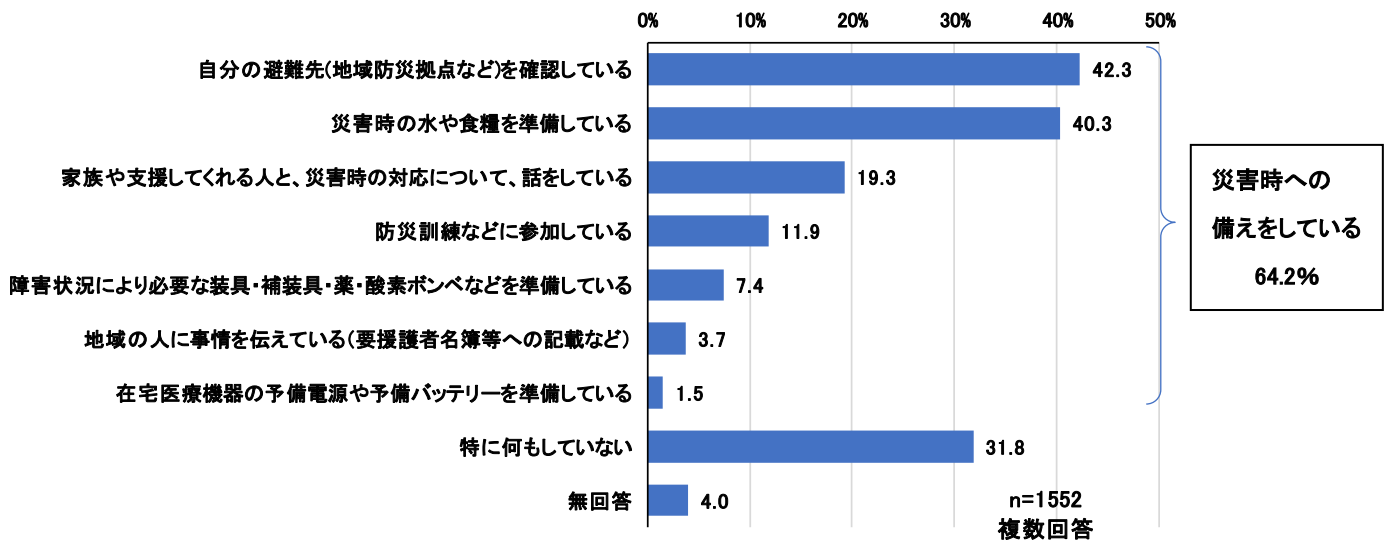
◆ 病院での生活が長くなっている理由は、「治療の継続が必要」が66.4%。



災害関係についておたずねします

とい さいがいじ そな
 問38 災害時への備えとして、どんなことをしていますか。(〇はいくつでも)

◆ 災害時への備えとして、「自分の避難先(地域防災拠点など)を確認している」が42.3%、「災害時の水や食糧を準備している」(40.3%)等の順。一方、「特に何もしていない」は31.8%。



問39 災害に備えていても、不安に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

- ◆ 災害に備えていても、不安に思うことは、「避難場所で周りの人や知らない人とうまく過ごせるか」(60.4%)、「避難場所の人が自分の障害を理解してくれるか」(45.7%)、「避難場所までたどり着ける」(33.8%)、「避難勧告などの重要な情報がきちんと障害者にも入ってくるか」(23.6%)等の順。

